# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

2002-171978

(43)Date of publication of application: 18.06.2002

(51)Int.CI.

C12N 15/09 CO7K 14/18 // (C12N 15/09 C12R 1:92

(21)Application number: 2000-367365

(71)Applicant: TOKYOTO IGAKU KENKYU KIKO

TORAY IND INC

(22)Date of filing:

01.12.2000

(72)Inventor: WAKITA TAKAJI

KATO TAKANOBU **FURUSAKA AKIHIRO** 

**NAGAI KOZO** 

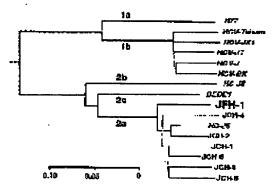
MORIYAMA MASAMI

# (54) GENE OF FULMINANT HEPATITIS C VIRUS STRAIN

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To afford a clue to the search of gene sequences of fulminant, hepatitis C virus by elucidating total virus genome sequences of hepatitis C virus developing fulminant hepatitis.

SOLUTION: Total genome sequences and amino acid sequences of fulminant hepatitis strain of hepatitis C virus are provided. The total genome sequences have gene information different from that of a conventional HCV strain. By elucidating the gene, a new gene diagnosis of HCV virus is established and a guidance for development of treatment technique for fulminant hepatitis by HCV virus is provided.



# **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁(JP)

# (12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出顧公開番号 特開2002-171978 (P2002-171978A)

(43)公開日 平成14年6月18日(2002.6.18)

(51) Int.Cl.'	識別配号	ΓI	テーマコード(参考)
C 1 2 N 15/09	ZNA	C07K 14/18	4B024
CO7K 14/18		C 1 2 R 1: 92)	4H045
// (C12N 15/09	ZNA	C 1 2 N 15/00	ZNAA
C 1 2 R 1:92)		C 1 2 R 1: 92)	

審査請求 未請求 請求項の数7 OL (全 36 頁)

(22)出顧日 平成12年12月1日(2000.12.1)

特許法第30条第1項適用申請有り 平成12年9月13日 第48回日本ウイルス学会配布の「第48回日本ウイルス学 会抄録集」に発表 (71)出版人 591063394

財団法人 東京都医学研究機構 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号

(71)出顧人 000003159

東レ株式会社

東京都中央区日本櫃室町2丁目2番1号

(72)発明者 脇田 隣字

東京都板橋区成増3-37-1-302

(72)発明者 加藤 孝宜

東京都国立市東4-3-33 イーストマン

ション201

(74)代理人 100091096

弁理士 平木 祐輔 (外2名)

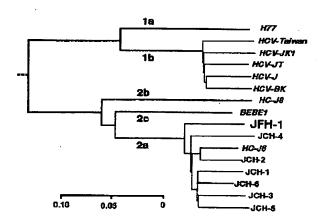
最終頁に続く

### (54) 【発明の名称】 劇症 C 型肝炎ウイルス株の遺伝子

### (57)【要約】

【課題】 劇症肝炎を発症させたC型肝炎ウイルスの全ウイルスゲノム配列を解明し、その遺伝子配列検索の手がかりを提供すること。

【解決手段】 C型肝炎ウイルス劇症肝炎株の全ゲノム配列及びアミノ酸配列に関する。かかる全ゲノム配列は、従来のHCV株が有する遺伝子情報と異なる遺伝子情報を有するものであり、そのような遺伝子を解明することにより、新たなHCVウイルスの遺伝子診断法の確立、更にはHCVウイルスによる劇症肝炎に対する治療方法の開発への指針を与えるものである



#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 配列番号2に示すアミノ酸配列のうち、アミノ酸番号161~191で表されるアミノ酸配列を含むポリペプチド。

【請求項2】 アミノ酸残基数が31~3033である 請求項1記載のポリペプチド。

【請求項3】 配列番号2に示すアミノ酸配列からなるポリペプチド。

【鯖求項4】 請求項1~3のいずれか1項に記載のポリペプチドをコードする塩基配列を含むDNA。

【請求項5】 配列番号1に示す塩基配列のうち、ヌクレオチド番号821~913で表される塩基配列と同一又は相補的な塩基配列を含むDNA。

【請求項6】 塩基数が93~9678である請求項4 又は5記載のDNA。

【請求項7】 配列番号1に示す塩基配列と同一又は相補的な塩基配列からなるDNA。

#### 【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、C型肝炎ウイルスによる劇症肝炎を罹患した患者より検出されたC型肝炎ウイルスの遺伝子及び該遺伝子によりコードされるポリペプチドに関する。

# [0002]

【従来の技術】わが国では、劇症肝炎の原因の90%以上がウイルス性肝炎といわれているが、そのなかでもA型肝炎ウイルス(HAV)又はB型肝炎ウイルス(HBV)によるものが多く、C型肝炎ウイルス(HCV)によるものはそれ程多いものではない。しかしながら、稀ではあるが、HCV感染による劇症肝炎も報告されており、したがってHCVは、劇症肝炎を発症する原因ウイルスともなり得る可能性を秘めている。

【0003】ところで、C型肝炎は、A型肝炎又はB型肝炎と異なり、一般的には、HCVに感染しても、強い急性肝炎となることは少なく、感染の急性期であっても、まったく無症状のまま進行し、その後に慢性感染することが多い。したがって、他のウイルス感染症における強毒、弱毒株の相違が、ウイルスゲノムの突然変異によることなどから考えると、一般的に前配のような慢性感染の経過を示すHCVと、劇症肝炎を発症させるHCVとの間には、ウイルスゲノム上に遺伝子情報の違いがあるものと推測することができる。

## [0004]

【発明が解決しようとする課題】そのため、HCV感染による劇症肝炎患者から分離したHCVの全ウイルスゲノムをクローニングし、その配列を決定し、劇症肝炎を引き起こすHCVの遺伝子を解明することは、新たなHCVウイルスの培養法の確立、感染性HCVのcDNAクローンの確立、HCVウイルスの病原性の相違を決定する遺伝子領域の探索、又は新たなHCVウイルスの遺

伝子診断法の確立、更にはHCVウイルスによる劇症肝 炎に対する治療方法の開発等にとって、極めて重要なことと考えられる。したがって、本発明は前記の点に鑑 み、劇症肝炎を発症させたC型肝炎ウイルスの全ウイル スゲノム配列を解明して、その遺伝子配列検索の手がか りを提供することを課題とする。

#### [0005]

【課題を解決するための手段】かかる課題を解決するために、本発明者は、C型肝炎ウイルス(HCV)感染による劇症肝炎患者から分離したHCVの全ウイルスゲノムのクローニングし、その塩基配列を決定し、これをで報告されているウイルスゲノム配列と比較を行った。その結果、劇症C型肝炎患者から分離されたウイルス株とは、慢性肝炎患者から分離されたウイルス株とは、慢性肝炎患者から分離されたウイルス株とは、慢性肝炎患者から分離されたウイルス株とは、慢性肝炎患者から分離されたウイルス株との結果、劇番号1に示す塩基配列を有するものであり、塩基配列の341番から9439番に、配列番号2に示す3030個のアミノ酸残基をコードする長い翻訳領域が存えることを確認するとともに、配列番号2に示す3030のアミノ酸残基をコードする長い翻訳領域が存えてすることを確認するとともに、配列番号2に示す7を設定が変更が変更が変更が変更が変更が変更が変更が変更が変更が変更が変更が変更が変更を完成させた。

【0006】即ち、本発明は、以下の発明を包含する。

- (1)配列番号2に示すアミノ酸配列のうち、アミノ酸番号161~191で表されるアミノ酸配列を含むポリペプチド。
- (2) アミノ酸残基数が31~3033である前記
- (1) に記載のポリペプチド。
- (3)配列番号2に示すアミノ酸配列からなるポリペプチド。
- (4) 前記(1)~(3) のいずれかに記載のポリペプ チドをコードする塩基配列を含むDNA。
- (5)配列番号1に示す塩基配列のうち、ヌクレオチド番号821~913で表される塩基配列と同一又は相補的な塩基配列を含むDNA。
- (6) 塩基数が93~9678である前記(4) 又は
- (5) に記載のDNA。
- (7)配列番号1に示す塩基配列と同一又は相補的な塩 基配列からなるDNA。

【0007】本発明により提供される劇症肝炎を発症させたHCVのゲノム配列は、従来の慢性C型肝炎患者から分離されたウイルス株とは異なった遺伝子情報を有することから、その病原性が異なるものである。したがって、本塩基配列の翻訳領域より、従来のHCV株とは異なる遺伝子情報をもつ遺伝子配列を決定し、それを利用することにより、前記する、新たなHCVウイルスの遺伝子診断法の確立、更にはHCVウイルスによる劇症肝炎に対する遺伝子治療法の開発に一つの指針を与えるものである。

【0008】例えば、慢性感染の経過を示す公知のHC

Vについては、既に、クローニングされた遺伝子をもとに作成された組換え体ウイルス蛋白質を抗原に用いて輸血用血液中に存在する抗ウイルス抗体を検出する系が構築されており(Kuo G. et al., Science, 244, 362 (1989))、また、逆転写反応によりRNA遺伝子をそれと相補的な。DNAに置換した後、その一部をポリメラーゼ連鎖反応(PCR)法によって増幅するというRTーPCR法によってHCV遺伝子を高感度に検出する系が確立されている(Okamoto H. et al., Japan. J. Exp. Med., 60, 215 (1990))。そして、これらの方法によってHCVが感染している輸血用血液を発見することが可能になっている。したがって、これらの方法に本発明を適用することにより、従来法では検出することができなかった劇症肝炎を発症させるHCVの検出が可能になると考えられる。

### [0009]

【発明の実施の形態】本発明のポリペプチドは、配列番号2に示すアミノ酸番号1~3033からなるアミノ酸配列のうち、アミノ酸番号161~191で表されるアミノ酸配列を含むものであり、該ポリペプチドを構成するアミノ酸残基の数は、通常31~3033である。

【0010】本発明のポリペプチドは、配列番号2に示すアミノ酸配列のうち、アミノ酸番号161~191で表されるアミノ酸配列が特に公知のHCVと異なる特徴的部分である。したがって、前記アミノ酸配列以外の部分においては、1又は数個のアミノ酸が欠失、置換又は付加されていてもよい。前記のアミノ酸の欠失、置換又は付加は、出願前周知技術である部位特異的変異誘発法により実施することができる。

【0011】かかる1又は数個のアミノ酸が欠失、置換 又は付加されたアミノ酸配列からなるポリペプチドは、 Molecular Cloning, A Laboratory Manual, Second Edi tion, Cold Spring Harbor Laboratory Press (1989) (以下「モレキュラー・クローニング第2版」とい う。)、Current Protocols in Molecular Biology, Su pplement 1~38, John Wiley &; Sons (1987-1997) (以 下「カレント・プロトコールズ・イン・モレキュラー・ バイオロジー」という。)、Nucleic Acids Research. 10, 6487 (1982), Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 79, 6 409 (1982), Gene. 34, 315 (1985), Nucleic Acids Re search, 13, 4431 (1985), Proc. Natl. Acad. Sci. US A. 82, 488 (1985), Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 81, 5662 (1984), Science, <u>224</u>, 1431 (1984), W085/0081 7、Nature, 316, 601 (1985)等に記載の方法に準じて調 製することができる。

【0012】本発明のDNAは、前記ポリペプチドをコードする塩基配列を含むDNAであり、例えば、配列番号1に示すヌクレオチド番号1~9678からなる塩基配列のうち、ヌクレオチド番号821~913で表される塩基配列と同一又は相補的な塩基配列を含むDNAが

挙げられる。本発明のDNAの塩基数は、通常93~9678である。

【0013】前記の配列番号1に示す塩基配列のうち、ヌクレオチド番号821~913で表される塩基配列と同一又は相補的な塩基配列を含むDNAは、ヌクレオチド番号821~913で表される塩基配列を含む、配列番号1に示す塩基配列の全配列又は部分配列からなるDNAとストリンジェントな条件下でハイブリダイズしうるDNAを包含する。

【〇〇14】前記の「ストリンジェントな条件下でハイ ブリダイズしうるDNA」とは、前記ヌクレオチド番号 821~913で表される塩基配列を含む、配列番号1 に示す塩基配列の全配列又は部分配列からなるDNAを プローブとして、コロニー・ハイブリダイゼーション 法、プラーク・ハイブリダイゼーション法、サザンブロ ットハイブリダイゼーション法等を用いることにより得 られるDNAを意味し、具体的には、コロニー又はプラ 一ク由来のDNAを固定化したフィルターを用いて、 O. 7~1. OMのNaCI存在下、65℃でハイブリ ダイゼーションを行った後、0.1~2倍濃度のSSC (saline-sodium citrate) 溶液 (1倍濃度のSSC溶 液の組成は、150mM塩化ナトリウム、15mMクエ ン酸ナトリウムよりなる)を用い、65℃条件下でフィ ルターを洗浄することにより同定できるDNAが挙げら れる。

【0015】ハイブリダイゼーションは、モレキュラー・クローニング第2版、カレント・プロトコールズ・イン・モレキュラー・パイオロジー、DNA Cloning 1: Core Techniques, A Practical Approach, Second Edition, Oxford University Press (1995)等の実験書に記載されている方法に準じて行うことができる。ハイブリダイズしうるDNAとしては、具体的には、前記ヌクレオチド番号821~913で表される塩基配列を含む、配列番号1に示す塩基配列の全配列又は部分配列と少なくとも80%以上の相同性を有するDNA、好ましくは95%以上の相同性を有するDNAが挙げられる。

【 O O 1 6】劇症C型肝炎ウイルスのクローニングは、例えば、次のようにして行うことができる。劇症C型肝炎患者の血清から全RNAを調製する方法として、酸性グアニジンイソチオシアネート・フェノール・クロロホルム(acid-guanidinium-isothiocyanate-phenol-chloroform: AGPC)法 [Analytical Biochemistry, 162, 156 (1987)、実験医学 9, 1937 (1991)、日本ジーン社製ISOGEN-LS】、チオシアン酸グアニジンートリフルオロ酢酸セシウム法 [Methods in Enzymology, 154, 3 (1987)] 等を用いることができる。

【0017】全RNAからポリ(A) +RNAとしてm RNAを調製する方法として、オリゴ(dT) 固定化セルロースカラム法(モレキュラー・クローニング第2版) やオリゴdTラテックスを用いる方法等を用いるこ

【0018】 cDNAライブラリー作製法としては、モレキュラー・クローニング第2版やカレント・プロトコールズ・イン・モレキュラー・バイオロジー、DNACI oning1: Core Techniques. A Practical Approach. Sec ond Edition, Oxford University Press (1995) 等に記載された方法、あるいは市販のキット、例えばマウス白血病ウイルスリバーストランスクリプターゼ(Superscript II、Life Technologies社製:ロックビル、メリーランド)、スーパースクリプト・プラスミド・システム・フォー・cDNA・シンセシス・アンド・プラスミド・クローニング [SuperScript Plasmid System for cDNA Synthesis and Plasmid Cloning:ギブコBRL(Gib co BRL)社製】やザップーcDNA・シンセシス・キット [ZAP-cDNA Synthesis Kit、ストラタジーン社製】を用いる方法等が挙げられる。

【OO19】cDNAライブラリーを作製するためのクローニングベクターとしては、大腸菌 K12株中で自律複製できるものであれば、ファージベクター、プラスミドベクター等いずれでも使用できる。具体的には、ZAP Express [ストラタジーン社製、Strategies. 5.58 (1992)】、pBluescript II SK(+) [Nucleic Acids Research. 17.9494 (1989)】、Lambda ZAP II (ストラタジーン社製)、入gt10、入gt11 [DNA Cloning, A Practical Approach. 1.49 (1985)】、入TripIEx (クローンテック社製)、入ExCeII (ファルマシア社製)、pT7T318U (ファルマシア社製)、pCD2 [MoI. CeII. Biol., 3.280 (1983)】、pUC18 [Gene. 33.103 (1985)】、pAMo [J.Biol. Chem., 268.22782-22787 (1993)、別名pAMoPRC3Sc (特開平05-336963号)】等が挙げられる。

【0020】宿主微生物としては、大腸菌Escherichia coliに属する微生物であればいずれも用いることができる。具体的には、Escherichia coli XL1-Blue MRF' [ストラタジーン社製、Strategies、5、81 (1992)]、Escherichia coli C600 [Genetics、39、440 (1954)]、Escherichia coli Y1088 [Science、222、778 (1983)]、Escherichia coli Y1090 [Science、222、778 (1983)]、Escherichia coli Y1090 [Science、222、778 (1983)]、Escherichia coli NM522 [J. Mol. Biol., 166, 1 (1983)]、Escherichia coli K802 [J. Mol. Biol., 166, 118 (1966)]、Escherichia coli JM105 [Gene, 38、275 (1985)]、Escherichia coli SOLRTM Strain (ストラタジーン社製)、Escherichia coli LE392 (モ

レキュラー・クローニング第2版)等を用いることがで きる。

【0021】前記方法により作製したcDNAライブラリーに加え、市販のcDNAライブラリーも利用することができる。前記で作製したcDNAライブラリーより、本発明のDNAを有するcDNAクローンを、アイソトープ又は蛍光標識したプローブを用いたコロニー・ハイブリダイゼーション法又はプラーク・ハイブリダイゼーション法〔モレキュラー・クローニング第2版〕等により選択することができる。

【0022】プローブとしては、一部明らかになっている塩基配列に基いたプライマーを用いて、PCR [PCR Protocols, Academic Press (1990)]を利用した方法でcDNAの一部を増幅した断片や、一部明らかになっている塩基配列に基いたオリゴヌクレオチドを利用することができる。

【0023】プライマーとして、全長cDNAの5'末端側及び3'末端側の両方の塩基配列がEST等により明らかになっている場合には、その塩基配列に基いて調製したプライマーを用いることができる。前記により選択された本発明のDNAを有するcDNAクローンより、前記の方法に準じてmRNAからcDNAを合成する。

【0024】また、該cDNAの両端にアダプターを付加し、このアダプターの塩基配列と一部明らかになっている塩基配列に基づいたプライマーでPCRを行う5'ーRACE(rapid amplification of cDNA ends)及び3'ーRACE[Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 85, 8998(1988)]により、プライマーに用いた配列よりも5'末端側及び3'末端側のcDNA断片を得ることができる。得られたcDNA断片をつなぎあわせることにより、本発明の全長DNAを取得することができる。

【0025】前記の方法により取得されたDNAの塩基配列は、該DNA断片をそのまま又は適当な制限酵素等で切断後常法によりベクターに組み込み、通常用いられる塩基配列解析方法、例えばサンガー(Sanger)らのジデオキシ法 [Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 74, 5463 (1977)]、あるいはパーキン・エルマー社 (PerkinElmer: 373A・DNAシークエンサー)、ファルマシア社、ライコア (LI-COR) 社等の塩基配列分析装置を用いて分析することにより決定することができる。

【0026】前記方法により得られた塩基配列情報に基づき、DNA合成機で化学合成することにより目的とするDNAを調製することもできる。DNA合成機としては、チオホスファイト法を利用した島津製作所社製のDNA合成機、フォスフォアミダイト法を利用したパーキン・エルマー社製のDNA合成機model392等が挙げられる。

【OO27】得られた塩基配列の新規性に関しては、BL AST 等の相同性検索プログラムを用いて、GenBank、EMB

L及びDDBJ等の塩基配列データベースを検索することにより確認することができる。新規な塩基配列については、アミノ酸配列に変換した後、FASTA、フレームサーチ(FrameSearch)等の相同性検索プログラムを用いて、GenPept、PIR、Swiss-Prot等のアミノ酸配列データベースを検索することにより、相同性をもつ既存の遺伝子を検索することができる。

【0028】前記記載の方法により取得した本発明のDNAを宿主細胞中で発現させ、本発明のポリペプチドを製造するために、モレキュラー・クローニング第2版、カレント・プロトコールズ・インモレキュラー・バイオロジー等に記載された方法を用いることができる。すなわち、本発明のDNAを適当な発現ベクターのプロモーター下流に挿入した組換えベクターを造成し、該ベクターを宿主細胞に導入することにより、本発明のポリペプチドを発現する形質転換体を取得し、該形質転換体を培養することにより、本発明のポリペプチドを製造することにより、本発明のポリペプチドを製造することができる。

【0029】宿主細胞としては、細菌、酵母、動物細胞、昆虫細胞、植物細胞等、目的とする遺伝子を発現できるものであればいずれも用いることができる。発現ベクターとしては、前記宿主細胞において自律複製可能ないしは染色体中への組込みが可能で、本発明のDNAを転写できる位置にプロモーターを含有しているものが用いられる。

【0030】細菌等の原核生物を宿主細胞として用いる 場合、本発明のポリペプチド遺伝子発現ベクターは原核 生物中で自律複製可能であると同時に、プロモーター、 リボソーム結合配列、本発明のDNA及び転写終結配列 より構成された組換えベクターであることが好ましい。 プロモーターを制御する遺伝子が含まれていてもよい。 【0031】発現ベクターとしては、例えば、pSE2 80 (インピトロジェン社製)、pGEMEX-1 (Pr omega社製)、pQE-8 (QIAGEN社製)、pKYP1 0 (特開昭58-110600号)、pKYP200 (Agric. Biol. Chem., 48, 669 (1984)), pLSA 1 [Agric. Biol. Chem., 53, 277 (1989)], pGEL1 [Proc. Natl. Acad. Sci., USA, 82, 4306 (1985)], pBluescript || SK(-) (STRATAGENE社)、pTrs30 (FERM BP-5407), pTrs32 (FER M BP-5408), pGHA2 (FERM BP-400) pGKA2 (FERM B-6798) p Term2 (特開平3-22979号、US46861 91, US4939094, US5160735), p KK233-3 (アマシャム・ファルマシア・パイオテ ク社製)、pGEX(Pharmacia社製)、pETシステ ム (Novagen社製)、pSupex、pTrxFus (I nvitrogen社)、pMAL-c2(New England Biolabs 社)等が挙げられる。

【0032】プロモーターとしては、宿主細胞中で発現

できるものであればいかなるものでもよい。例えば大腸菌を宿主とした場合は、trpプロモーター(Ptrp)、lac プロモーター(Plac)、Plプロモーター、T7プロモーター、PRプロモーター等の、大腸菌やファージ等に由来するプロモーター等が挙げられる。また、Ptrpを2つ値列させたプロモーター( $Ptrp \times 2$ )、tacプロモーター、T7lacプロモーター、let I7 プロモーターのように人為的に設計改変されたプロモーター等も用いることができる。枯草菌を宿主とした場合は、枯草菌のファージである SPO 1 やSPO 2 のプロモーター、Pen P7 ロモーター等が挙げられる。

【0033】リボソーム結合配列としては、シャインーダルガノ(Shine-Dalgarno)配列と開始コドンとの間を適当な距離(例えば6~18塩基)に調節したプラスミドを用いることが好ましい。本発明のDNAの発現には転写終結配列は必ずしも必要ではないが、構造遺伝子の直下に転写終結配列を配置することが好ましい。

【0034】宿主細胞としては、エシェリヒア属、セラ チア属、パチルス属、ブレビパクテリウム属、コリネバ クテリウム属、ミクロバクテリウム属、シュードモナス 属等に属する微生物、例えば、Escherichia coli XL1−B lue, Escherichia coli XL2-Blue, Escherichia coli D H1. Escherichia coli MC1000, Escherichia coli KY32 76. Escherichia coli W1485. Escherichia coli JM10 9. Escherichia coli HB101. Escherichia coli No. 4 9. Escherichia coli W3110. Escherichia coli NY49. Serratia ficaria, Serratia fonticola, Serratia liq uefaciens, Serratia marcescens, Bacillus subtilis oniagenes. Brevibacterium immariophilum ATCC1406 8. Brevibacterium saccharolyticum ATCC14066, Coryn ebacterium glutamicum ATCC13032, Corynebacterium g lutamicum ATCC14067, Corynebacterium glutamicum AT CC13869, Corynebacterium acetoacidophilum ATCC1387 0. Microbacterium ammoniaphilum ATCC15354, Pseudom onas sp. D-0110等が挙げられる。

【 O O 3 5 】組換えベクターの導入方法としては、前記宿主細胞へ D N A を導入する方法であればいずれも用いることができ、例えば、カルシウムイオンを用いる方法 [Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 69, 2110 (1972)]、プロトプラスト法 (特開昭63-248394号)、エレクトロポレーション法 [Gene, 17, 107 (1982)、Molecular &:General Genetics, 168, 111 (1979)]等が挙げられる。酵母菌株を宿主細胞として用いる場合には、発現ベクターとして、例えば、YEp13 (ATCC37115)、YEp24 (ATCC37051)、YCp50 (ATCC37419)、pHS19、pHS15等を用いることができる。

【0036】プロモーターとしては、酵母菌株中で発現できるものであればいずれのものを用いてもよく、例えば、PH05プロモーター、PGKプロモーター、GAPプロモー

ター、ADHプロモーター、gal 1プロモーター、gal 10プロモーター、ヒートショックポリペプチドプロモーター、MFα1プロモーター、CUP 1プロモーター等のプロモーターが挙げられる。

【0037】宿主細胞としては、サッカロマイセス風、シゾサッカロマイセス風、クルイベロミセス属、トリコスポロン風、シワニオミセス属、ピヒア属等に属する酵母菌株が挙げられ、具体的には、<u>Saccharomyces cerevisiae</u>、<u>Schizosaccharomycespombe</u>、<u>Kluyveromyces lactis</u>、<u>Trichosporon pullulans</u>、<u>Schwanniomyces alluvius</u>、<u>Pichia pastoris</u>等が挙げられる。

【 O O 3 8 】 組換えベクターの導入方法としては、酵母に D N A を導入する方法であればいずれも用いることができ、例えば、エレクトロポレーション法 [Methods in Enzymology, 194, 182 (1990)]、スフェロプラスト法 [Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 81, 4889 (1984)]、酢酸リチウム法 [Journal of Bacteriology, 153, 163 (1983)] 等が挙げられる。

【0039】動物細胞を宿主として用いる場合には、発現ベクターとして、例えば、pcDNAI/Amp(インビトロジェン社製)、pcDNAI、pAMoERC3Sc、pCDM8 [Nature, 329, 840 (1987)]、pAGE 1 0 7 [特開平3-22979号、Cytotechnology, 3. 133 (1990)]、pREP4 (インビトロジェン社製)、pAGE 1 0 3 [Journal of Biochemistry, 101, 1307 (1987)]、pAMo、pAMoA、pAS3-3 (特開平2-227075号)等が用いられる。

【0040】プロモーターとしては、動物細胞中で発現できるものであればいずれも用いることができ、例えば、サイトメガロウイルス (CMV) のIE (immediate ear ly) 遺伝子のプロモーター、SV40の初期プロモーター又はメタロチオネインのプロモーター、レトロウイルスのプロモーター、ヒートショックプロモーター、SRαプロモーター等が挙げられる。また、ヒトCMVのIE遺伝子のエンハンサーをプロモーターと共に用いてもよい。

【 O O 4 1 】動物細胞としては、マウス・ミエローマ細胞、ラット・ミエローマ細胞、マウス・ハイブリドーマ細胞、ヒトの細胞であるナマルバ(Namalwa)細胞又はNamalwa KJM-1細胞、ヒト胎児腎臓細胞、ヒト白血病細胞、アフリカミドリザル腎臓細胞、チャイニーズ・ハムスターの細胞であるCHO細胞、HBT5637(特開昭63-299号)等が挙げられる。マウス・ミエローマ細胞としては、SP2/0、NS0等、ラット・ミエローマ細胞としてはYB2/0等、ヒト胎児腎臓細胞としてはHEK293(ATCC: CRL-1573)等、ヒト白血病細胞としては、BALL-1等、アフリカミドリザル腎臓細胞としてはCOS-1、COS-7等が挙げられる。

【 O O 4 2 】組換えベクターの導入方法としては、動物 細胞に D N A を導入する方法であればいずれも用いることができ、例えば、エレクトロポレーション法〔Cytote chnology, <u>3</u>, 133(1990)]、リン酸カルシウム法(特開平2-227075号)、リポフェクション法[Proc. Natl. Ac ad. Sci. USA, <u>84</u>, 7413 (1987)]、Virology, <u>52</u>, 456 (1973)に記載の方法等が挙げられる。

【 O O 4 3 】 昆虫細胞を宿主として用いる場合には、例えばパキュロウイルス・イクスプレッション・ベクターズ、ア・ラボラトリー・マニュアル [Baculovirus Expression Vectors, A Laboratory Manual, W. H. Freeman and Company, New York (1992)〕、モレキュラー・バイオロジー、ア・ラボラトリー・マニュアル (Molecular Biology, A Laboratory Manual)、カレント・プロトコールズ・イン・モレキュラー・パイオロジー、Bio/Technology, 6, 47 (1988)等に記載された方法によって、ポリペプチドを発現することができる。

【0044】即ち、組換え遺伝子導入ベクター及びバキュロウイルスを昆虫細胞に共導入して昆虫細胞培養上清中に組換えウイルスを得た後、更に組換えウイルスを昆虫細胞に感染させ、ポリペプチドを発現させることができる。該方法において用いられる遺伝子導入ベクターとしては、例えば、pVL1392、pVL1393、pBlueBaclll(ともにインビトロジェン社製)等が挙げられる。バキュロウイルスとしては、例えば、夜盗蛾科昆虫に感染するウイルスであるアウトグラファ・カリフォルニカ・ヌクレアー・ポリヘドロシス・ウイルス(Autographa californica nuclear polyhedrosis virus)等を用いることができる。

【0045】昆虫細胞としては、Spodoptera frugiperd aの卵巣細胞、Trichoplusia niの卵巣細胞、カイコ卵巣由来の培養細胞等を用いることができる。Spodoptera frugiperdaの卵巣細胞としてはSf9、Sf21(パキュロウイルス・イクスプレッション・ベクターズ、ア・ラボラトリー・マニュアル)等、Trichoplusia niの卵巣細胞としてはHigh 5、BTI-TN-5B1-4(インビトロジェン社製)等、カイコ卵巣由来の培養細胞としてはBombyx mori N4等が挙げられる。

【0046】組換えウイルスを調製するための、昆虫細胞への前記組換え遺伝子導入ベクターと前記パキュロウイルスの共導入方法としては、例えば、リン酸カルシウム法(特開平2-227075号)、リポフェクション法 [Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 84, 7413 (1987)]等が挙げられる。遺伝子の発現方法としては、直接発現以外に、モレキュラー・クローニング第2版に記載されている方法等に準じて、分泌生産、融合蛋白質発現等を行うことができる。酵母、動物細胞又は昆虫細胞により発現させた場合には、糖又は糖鎖が付加されたポリペプチドを得ることができる。

【0047】以上のようにして得られる形質転換体を培地に培養し、培養物中に本発明のポリペプチドを生成蓄積させ、該培養物から採取することにより、本発明のポリペプチドを製造することができる。本発明の形質転換

体を培地に培養する方法は、宿主の培養に用いられる通 常の方法に従って行われる。

【0048】大腸菌又は酵母等の微生物を宿主として得られた形質転換体を培養する培地としては、微生物が資化し得る炭素源、窒素源、無機塩類等を含有し、形質転換体の培養を効率的に行える培地であれば天然培地、合成培地のいずれを用いてもよい。炭素源としては、グルコース、フルクトース、スクロース、糖蜜、デンプン、デンプン加水分解物等の炭水化物、酢酸、プロピオン酸等の有機酸、エタノール、プロパノール等のアルコール類が用いられる。

【0049】窒素源としては、アンモニア、塩化アンモニウム、硫酸アンモニウム、酢酸アンモニウム、リン酸アンモニウム等の無機酸もしくは有機酸のアンモニウム塩又はその他の含窒素化合物の他、ペプトン、肉エキス、酵母エキス、コーンスチープリカー、カゼイン加水分解物、大豆粕及び大豆粕加水分解物、各種発酵菌体又はその消化物等が用いられる。無機物としては、リン酸水素ニカリウム、リン酸ニ水素カリウム、リン酸マグネシウム、硫酸マグネシウム、塩化ナトリウム、硫酸第一鉄、硫酸マンガン、硫酸銅、炭酸カルシウム等が用いられる。

【0050】培養は、通常振盪培養又は深部通気攪拌培養等の好気的条件下、15~40℃で16~96時間行う。培養期間中、pHは3.0~9.0に保持する。pHの調整は、無機又は有機の酸、アルカリ溶液、尿素、炭酸カルシウム、アンモニア等を用いて行う。培養中は必要に応じて、アンピシリンやテトラサイクリン等の抗生物質を培地に添加してもよい。

【0051】プロモーターとして誘導性のプロモーターを用いた発現ベクターで形質転換した微生物を培養するときには、必要に応じてインデューサーを培地に添加してもよい。例えば、lacプロモーターを用いた発現ベクターで形質転換した微生物を培養するときにはイソプロピルーβーローチオガラクトピラノシド(IPTG)等を、trpプロモーターを用いた発現ベクターで形質転換した微生物を培養するときにはインドール酢酸(IAA)等を培地に添加してもよい。

【0052】動物細胞を宿主として得られた形質転換体を培養する培地としては、一般に使用されているRPM I 1640培地、EagleのMEM培地又はこれら培地に牛胎児血清等を添加した培地等が用いられる。培養は、通常5%CO2存在下、35~37℃で3~7日間行い、培養中は必要に応じて、カナマイシン、ペニシリン等の抗生物質を培地に添加してもよい。

【0053】 昆虫細胞を宿主細胞として得られた形質転換体を培養する培地としては、一般に使用されているTN M-FH培地 [ファーミンジェン (Pharmingen) 社製]、Sf 900| ISFM [ライフテクノロジーズ (Life Technologies) 社製]、ExCel| 400 、ExCel| 405 [いずれもJRHバイ

オサイエンシーズ (JRH Biosciences) 社製] 等が用いられる。

【0054】培養条件は、pH6~7、培養温度25~30℃がよく、培養時間は通常1~5日間である。また、培養中は必要に応じて、ゲンタマイシン等の抗生物質を培地に添加してもよい。前記形質転換体の培養液から、前記方法により発現させた本発明のポリペプチドを単離精製するためには、通常の酵素の単離、精製法を用いればよい。例えば、本発明のポリペプチドが、細胞内に溶解状態で発現した場合には、培養終了後、細胞を遠心分離により回収し水系緩衝液に懸濁後、超音波破砕機、フレンチプレス、マントンガウリンホモゲナイザー、ダイノミル等により細胞を破砕し、無細胞抽出液を得る。

【0055】前記無細胞抽出液を遠心分離することにより得られた上清から、通常の酵素の単離精製法、即ち、溶媒抽出法、硫安等による塩析法、脱塩法、有機溶媒による沈殿法、ジエチルアミノエチル (DEAE) ーセファロース、DIAION HPA-75 (三菱化学社製)等レジンを用いた陰イオン交換クロマトグラフィー法、S-SepharoseFF(ファルマシア社製)等のレジンを用いた陽イオン交換クロマトグラフィー法、ブチルセファロース、フェニティーフィー法、分子篩を用いたゲルろ過法、アフィニティークロマトグラフィー法、クロマトフォーカシング法、等電点電気泳動等の電気泳動法等の手法を単独又は組み合わせて用い、精製標品を得ることができる。

【0056】また、前記ポリペプチドが細胞内に不溶体を形成して発現した場合は、同様に細胞を回収後破砕し、遠心分離を行うことにより得られた沈殿画分より、通常の方法により該ポリペプチドを回収後、該ポリペプチドの不溶体を蛋白質変性剤で可溶化する。前記可溶化液を、蛋白質変性剤を含まない又は蛋白質変性剤の濃度が蛋白質が変性しない程度に希薄な溶液に希釈、あるいは透析し、該ポリペプチドを正常な立体構造に構成させた後、前記と同様の単離精製法により精製標品を得ることができる。

【0057】本発明のポリペプチド又はその糖修飾体等の誘導体が細胞外に分泌された場合には、培養上清に該ポリペプチド又はその糖鎖付加体等の誘導体を回収することができる。即ち、該培養物を前記と同様の遠心分離等の手法により処理することにより可溶性画分を取得し、該可溶性画分から、前記と同様の単離精製法を用いることにより、精製標品を得ることができる。

【0058】また、本発明のポリペプチドを他のタンパク質との融合タンパク質として生産し、融合したタンパク質に親和性をもつ物質を用いたアフィニティークロマトグラフィーを利用して精製することもできる。例えば、ロウらの方法 [Proc. Natl. Acad. Sci. USA, <u>86</u>, 8227(1989)、Genes Develop., <u>4</u>, 1288 (1990)〕、特開平05-336963号、特開平06-823021号に記載の方法に準じ

て、本発明のポリペプチドをプロテインAとの融合タンパク質として生産し、イムノグロブリンGを用いるアフィニティークロマトグラフィーにより精製することができる。また、本発明のポリペプチドをFIagペプチドとの融合タンパク質として生産し、抗FIag抗体を用いるアフィニティークロマトグラフィーにより精製することができる(Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 86, 8227 (1989)、Genes Develop., 4, 1288 (1990) 〕。更に、該ポリペプチド自身に対する抗体を用いたアフィニティークロマトグラフィーで精製することもできる。

【0059】更に、本発明のポリペプチドは、該ポリペプチドの有するアミノ酸配列情報に基づいて、Fmoc法(フルオレニルメチルオキシカルボニル法)等の化学合成法によっても製造することができる。また、アドバンスト・ケムテック(Advanced ChemTech)社、パーキン・エルマー社、ファルマシア社、プロテイン・テクノロジー・インストゥルメント(Protein Technology Instrument)社、シンセセル・ベガ(Synthecell-Vega)社、パーセプティブ(PerSeptive)社、島津製作所等のペプチド合成機を利用し化学合成することもできる。

【0060】精製した本発明のポリペプチドの構造解析は、蛋白質化学で通常用いられる方法、例えば遺伝子クローニングのためのタンパク質構造解析(平野久著、東京化学同人発行、1993年)に記載の方法により実施可能である。トランスジェニック動物とは、外来遺伝子を動物の発生初期に導入して得られる動物のことであり、例えばマウス、ラット、又はウシ、ヒツジなどの家畜などが挙げられる。以下にトランスジェニックマウスの作製について述べる。

【0061】トランスジェニックマウスはHogan, B.ら [Manupulating the mouseembryo. Alaboratory manual. 2nd ed. 1994. Cold Spring Harbor Laboratory Press, New York.]及びYamamura, K.ら [J. Biochem., 96, 357-363 (1984)]の方法に準じて製造することができる。すなわち、ホルモン処理した雌のC57BL/6マウスを交配させた後、受精卵を取り出し、受精卵の雄性前核内に、調製したベクター部分を含まない導入遺伝子のフラグメントをマイクロガラスピペットを用いてマイクロインジェクションする。得られた遺伝子導入卵のうち、生き残った数百個の偽妊娠雌マウスの卵管に移植し、トランスジェニックマウスを作製する。

【0062】更に、本発明のポリペプチドを認識する抗体は、以下のようにして作製することができる。まず、前記で得られた該蛋白質を抗原として免疫する。免疫する方法としては、動物の皮下、静脈内又は腹腔内に抗原をそのまま投与してもよいが、抗原性の高いキャリアタンパク質を結合させて投与したり、又は適当なアジュパントとともに抗原を投与することが好ましい。

【0063】キャリアタンパク質としては、スカシガイ

ヘモシアニン、キーホールリンペットヘモシアニン、牛血清アルブミン、牛チログロブリン等が挙げられ、アジュパンドとしては、フロインドの完全アジュバント(Complete Freund's Adjuvant)、水酸化アルミニウムゲルと百日咳菌ワクチン等が挙げられる。免疫動物としては、ウサギ、ヤギ、3~20週令のマウス、ラット、ハムスターなどの非ヒト哺乳動物が挙げられる。

【0064】抗原の投与は、1回目の投与の後、1~2週間毎に3~10回行う。抗原の投与量は動物1匹当たり50~100μgが好ましい。各投与後、3~7日目に免疫動物の眼底静脈叢又は尾静脈より採血し、該血清の抗原との反応性について、酵素免疫測定法 [酵素免疫測定法 (ELISA法) : 医学書院刊 (1976年)] などで確認する。そして、該血清が十分な抗体価を示した非ヒト哺乳動物を、血清又は抗体産生細胞の供給源とする。

【0065】ポリクローナル抗体は、該血清を分離、精製することにより調製することができる。モノクローナル抗体は、該抗体産生細胞と非ヒト哺乳動物由来の骨髄腫細胞とを融合させてハイブリドーマを作製し、該ハイブリドーマを培養するか、動物に投与して該細胞を腹水癌化させ、該培養液又は腹水を分離、精製することにより調製することができる。抗体産生細胞は、抗原投与された非ヒト哺乳動物の脾細胞、リンパ節、末梢血などから採取する。

【0066】骨髄腫細胞としては、マウスから得られた 株化細胞である、8-アザグアニン耐性マウス (BALB/c由 来) 骨髄腫細胞株P3-X63Ag8-U1(P3-U1) [G. Kohlerら: ヨーロピアン・ジャーナル・オブ・イムノロジィ(Euro p. J. Immunol.), <u>6</u>, 511 (1976)] 、SP2/0-Ag14 (SP-2) [M. Shulmanら: ネイチャー(Nature), 276, 269(197 8)]、P3-X63-Ag8653 (653) [J. F. Kearneyら: ジャーナ ル・オブ・イムノロジィ(J. Immunol.), 123, 1548(197 9)]、P3-X63-Ag8(X63) [G. Kohlerら;ネイチャー(Nat ure), 256, 495(1975)] など、イン・ビトロ (in vitr o)で増殖可能な骨髄腫細胞であればいかなるものでも よい。これらの細胞株の培養及び継代についてはアンチ ボディーズ・ア・ラボラトリー・マニュアル [Antibodi es -A Laboratory Manual, Cold Spring Harbor Labora tory. 1988、以下「アンチボディーズ・ア・ラボラトリ 一・マニュアル」という。]に従い、細胞融合時までに 2×10<sup>7</sup>個以上の細胞数を確保する。

【0067】前記で得られた抗体産生細胞と骨髄腫細胞とを洗浄した後、ポリエチレングリコールー1000 (PEG-1000) などの細胞凝集性媒体を加え、細胞を融合させ、培地中に懸濁させる。細胞の洗浄にはMEM培地又はPBS (リン酸水素ニナトリウム1.83g、リン酸二水素カリウム0.21g、食塩7.65g、蒸留水1リットル、pH7.2) などを用いる。また、融合細胞を懸濁させる培地としては、目的の融合細胞のみを選択的に得られるように、HAT培

地 {正常培地 [RPMI-1640培地に1.5mMグルタミン、 $5\times1$ 0-5M 2-メルカプトエタノール、 $10\mu g/m$ lジェンタマイシン及び、10%牛胎児血消(FCS) (CSL 社製)を加えた培地] に $10^{-4}$ Mヒポキサンチン、 $1.5\times10^{-5}$ Mチミジン及び4 $\times10^{-7}$ Mアミノプテリンを加えた培地】を用いる。

【0068】培養後、培養上清の一部をとり、酵素免疫 測定法により、抗原蛋白質に反応し、非抗原蛋白質に反応しないサンプルを選択する。ついで、限界希釈法によ りクローニングを行い、酵素免疫測定法により安定して 高い抗体価の認められたものをモノクローナル抗体産生 ハイブリドーマ株として選択する。

## 【0069】酵素免疫測定法

抗原蛋白質又は抗原蛋白質を発現した細胞などを96ウェルプレートにコートし、ハイブリドーマ培養上清もしくは精製抗体を第一抗体として反応させる。第一抗体反応後、プレートを洗浄して第二抗体を添加する。第二抗体とは、第一抗体のイムノグロブリンを認識できる抗体を、ビオチン、酵素、化学発光物質又は放射線化合物等で標識した抗体である。具体的にはハイブリドーマ作製の際にマウスを用いたのであれば、第二抗体としては、マウスイムノグロブリンを認識できる抗体を用いる。反応後、第二抗体を標識した物質に応じた反応を行い、抗原に特異的に反応するモノク、ローナル抗体を生産するハイブリドーマとして選択する。

【0070】モノクローナル抗体は、ハイブリドーマ細胞を培養して得られる培養液、又はプリスタン処理〔2,6,10,14-テトラメチルペンタデカン(Pristane)0.5mlを腹腔内投与し、2週間飼育する〕した8~10週令のマウス又はヌードマウスに、モノクローナル抗体産生ハイブリドーマ細胞を腹腔内投与して腹水癌化させた腹水から、分離、精製することにより調製できる。

【0071】モノクローナル抗体を分離、精製する方法としては、遠心分離、40~50%飽和硫酸アンモニウムによる塩析、カプリル酸沈殿法、DEAE-セファロースカラム、陰イオン交換カラム、プロテインA又はG-カラム又はゲル濾過カラム等を用いるクロマトグラフィー等を、単独又は組み合わせて行う方法が挙げられる。この方法により、IgG 又はIgM 画分を回収し、精製モノクローナル抗体を取得することができる。

## [0072]

【実施例】以下、本発明を実施例により具体的に説明する。

### (実施例1)

## 1. 劇症 C型肝炎ウイルスのクローニング:

(1)患者背景:輸血、薬剤性肝障害、アルコール性肝障害などの既往歴のない男性(32歳)が急性の肝障害を発症し治療のため入院した。入院後直ちに肝性昏睡となり、劇症肝炎と診断された。急性期の血清よりHCVが検出され、その他のウイルスマーカーは検出できず、HCV感染による劇症肝炎と診断された。その後の治療

により患者は回復し、肝機能正常となり、ウイルスも検 出されなくなった。その経過を図1に示す。

【0073】(2) ウイルスの全RNAの調製及び c D NAの合成

患者の急性期に採取した血滑 250μ Iより、全RNAを、酸性グアニジンイソチオシアネート・フェノール・クロロホルム(acid-guanidinium-isothiocyanate-phen ol-chloroform: AGPC)(ISOGEN-LS:日本ジーン社製)を使用し、抽出し、イソプロパノールにより沈殿させ、エタノールにて洗浄後、20μ IのDEPC-処理水(和光純薬工業社製)を加え、溶解した。前記で得た全RNAの20μ I溶液のうち10μ Iを、ランダムプライマー(6-mer)による逆転写、及びマウス白血病ウイルスリバーストランスクリプターゼ(Superscript II、Life Technologies社製:ロックビル、メリーランド)による処理を、37℃にて1時間行い、cDNAを合成した。

#### 【0074】(3) HCVの単離

ポリメラーゼ連鎖反応(PCR)を行うべく、1µ1の cDNAをTaKaRa LA Taq ポリメラーゼ (宝酒造社製)に付した。劇症肝炎患者から分離したH C V ゲノムの全領域を得るために、HCーJ6(アクセッション番号:D00944)のシークエンスをもとに デザインした20-merのPCRプライマーを使用し、5'末端及び3'末端を除くHC V ゲノム全領域を含む12個のHC V cDNAフラグメント(DNA断片)に増幅した。

【0075】その12個の各DNA断片のHCVゲノム配列に相当する場所を、HC-J6の核酸配列に従って、その核酸配列の始まりと終わりを番号付けすると、64~466、337~829、637~1303、1158~2348、2305~3491、3489~4648、4566~5951、5902~6983、6967~8015、7972~8872、8700~9262、9251~9613であった。なお、PCRの条件は、95℃30秒間の変性、60℃30秒間のアニーリング、及び70℃1分間の反応を各40サイクル行うことによるPCRを行った。

【0076】続いて、5'-RACE法及び3'-RACE法を用いて、5'末端側及び3'末端側のウイルスRNAの核酸配列を決定した。即ち、5'末端配列を決定するために、cDNAを5'-非翻訳領域(5'-UTR)プライマー(アンチセンス)により合成し、ターミナルデオキシヌクレオチジルトランスフェラーゼにより合成したcDNAの5'末端にポリC配列を付加した後、次いでPCR(cDNA末端の増幅のための5'-RACEシステム:Life Technologies社製:Version 2.0)により増幅した。

【0077】また、3'末端配列を決定するために、抽出したRNAを、ポリーAーポリメラーゼ(宝酒造社

製)を使用してポリアデニル化し、(T)33含有の38 ーmerオリゴヌクレオチドによりcDNAに変換し、3'ーUTRプライマー及び逆転写に使用するプライマーにより増幅した。増幅生成物をアガロースゲル電気泳動により分離し、次いで、pGEM-T EASYベクター(Promega社、マジソン、ウィスコンシン州)中にクローニングし、Big Dye Terminator Mix及び自動DNAシークエンサーmodel310(PE Biosystems社、カリフォルニア州)によりシークエンスした。

【0078】以上により、全ウイルスゲノム配列を得、これをJFH-1株と命名した。得られたJFH-1株は、全長9678塩基長であり、その塩基配列を配列番号1に示した。以上により決定された全ウイルスゲノムの塩基配列は、その341番から9439番の間に、3033個のアミノ酸残基をコードする長い翻訳領域を有するものであった。そのアミノ酸配列を配列番号2に示した。

【0079】比較のために、遺伝子型2aのHCVに感染している慢性肝炎患者6名よりHCVを分離し、前記と同様にHCVのcDNAをクローニングしてその塩基配列を決定した。これらの全ウイルスゲノムを、それぞれJCH-1株~JCH-6株と称する。なお、これらの株の塩基配列は、JCH-1株=9681塩基長:JCH-3株=9677塩基長:JCH-3株=96778塩基長:JCH-4株=9676塩基長:JCH-5株=9691塩基長及びJCH-6株=9686塩基長であった。

【0080】2. ウイルスゲノムの塩基配列の解析 劇症肝炎患者から分離したJFH-1株と、慢性肝炎患 者から分離したJCH-1株~JCH-6株、及び、すでにその塩基配列が解明されているHC-J6株(アクセッション番号: DOO944)との遺伝子配列上の違いを知るために、6パラメーター法(Gojoboriら、J. Med. Evol., 1982: 18: 414-423)及びN-J(Neighbor – Joining)法(Saitouら、Mol. Biol. Evol., 1987: 4: 406-425)による分子系統樹による解析を行った。その結果を図2に示す。

【0081】図中に示した結果から判明するように、慢性肝炎患者から分離された全てのクローンが、クラスターを形成するが、劇症肝炎患者から分離したJFH-1株は、他の遺伝子型(1 a. 1 b. 2 b. 2 c)に比べると、遺伝子型2 aに近いものの、明らかに慢性肝炎患者から分離されたクローンのクラスターからは独立している。更に、HCVゲノム上の遺伝子領域ごとに、その各分離株の遺伝子的な違いを知るために、全ての分離株間の遺伝子距離と、JFH-1株と他の株間の遺伝子距離を、核酸については6パラメーター法で、またアミノ酸は木村の2パラメーター法(Kimura, Proc. Natl. Acad. Sci., U.S.A. 1969: 63: 1181-1188)で計算した。

【0082】劇症肝炎患者から分離されたJFH-1株と、他の慢性肝炎患者から分離された株間の、遺伝子距離の平均を、全ての分離株間の遺伝子距離の平均で割って得られる比を求めて、JFH-1株が各遺伝子領域でどの程度他の分離株と異なっているかを検討した。核酸についての結果を表1に、アミノ酸についての結果を表2に示す。

[0083]

【表 1 】

		核 酸	
復 域	JFH-1*	遺伝型 2 a **	l.(. <del>ska</del>
	(平均±SD)	(平均±SD)	比率
5'-UTR	0.0130 ± 0.0039	0.0194 ± 0.0048	1. 387
core	0.0744 ± 0.0075	0.0595 ± 0.0119	1. 251
E1	0.1182 ± 0.0104	0.1199 ± 0.0173	0. 986
E2	0.1580 ± 0.0162	0. 1428 ± 0. 0233	1. 107
NS2	0.1498 ± 0.0098	0. 1205 ± 0. 0256	1. 243
NS3	0.1145 ± 0.0091	0.0980 ± 0.0142	1. 168
NS4A	0.1407 ± 0.0166	0. 1127 ± 0. 0275	1. 249
NS4B	0.0949 ± 0.0081	0.0806 ± 0.0117	1. 178
NS5A	0, 1122 ± 0, 0081	0.0918 ± 0.0155	1, 222
NS5B	0.0835 ± 0.0072	0.0688 ± 0.0122	1. 213
3'-UTR***	0.0791 ± 0.0230	0.0799 ± 0.0266	0. 989
全ゲノム	0.1136 ± 0.0073	0.0969 ± 0.0140	1. 173

【0084】UTR: 比翻訳領域

E:エンペローブ領域

NS:比構造領域

\*:遺伝子距離の平均は、JFH-1株と他の遺伝子型

2 a株との間で計算した。

\*\*:遺伝子距離の平均は、JFH-1株を含む、遺伝

子型2a株との間の全ての間で計算した。

\* \* \* : HC-J6株を含まないデータである。

[0085]

【表 2】

	ア	ミノ酸	
領域	JFH-1*	遺伝型 2 a **	U- 100
	(平均±SD)	(平均±SD)	比率
5'-UTR		NA	
core	0.0741 ± 0.0129	0.0475 ± 0.0225	1. 560
E1	0. 1023 ± 0. 0196	0. 1089 ± 0. 0231	0. 940
E2	0.1399 ± 0.0130	0. 1313 ± 0. 0155	1. 066
NS2	0. 1413 ± 0. 0157	0.1088 ± 0.0307	1. 298
NS3	0.0657 ± 0.0050	0.0449 ± 0.0136	1. 464
NS4A	0.0456 ± 0.0104	0.0437 ± 0.0182	1. 044
NS4B	0.0239 ± 0.0053	0.0196 ± 0.0065	1. 223
NS5A	0. 1616 ± 0. 0100	0. 1013 ± 0. 0378	1. 596
NS5B	$0.0555 \pm 0.0074$	$0.0460 \pm 0.0108$	1. 208
3'-UTR***		NA	
全ゲノム	0.0918 ± 0.0052	0.0716 ± 0.0139	1. 282

【0086】NA:計算せず

UTR:比翻訳領域 E:エンペローブ領域

NS:比構造領域

\*:遺伝子距離の平均は、JFH-1株と他の遺伝子型 2 a 株との間で計算した。

・\*\*:遺伝子距離の平均は、JFH-1株を含む、遺伝 子型2a株との間の全ての間で計算した。

\* \* \* : HC-J6株を含まないデータである。

【〇〇87】以上のデータから判断すると、核酸での計 算では、JFH-1株と他の株間の平均遺伝子距離は、 O. 1136±0.0073であり、全分離株のHCV の遺伝子全長における平均遺伝子距離は、0.0969 ±0.0140であり、その比は1.173であった。 各領域別に見ると、平均遺伝子距離の比が最も高いの は、5'-URTであり、その比は1.387であっ t= .

【〇〇88】また、アミノ酸での計算では、全翻訳領域 のJFH-1株と他の株間の平均遺伝子距離は、0.0 918±0.0052であり、全分離株のHCVの遺伝 子全長における平均遺伝子距離は、0.0716±0. 0139であり、その比は1.282であった。各領域 別に見ると、平均遺伝子距離の比が高いのは、コア、N S3、NS5aであり、その比はそれぞれ1.560, 1. 464, 1. 596であった。したがって、劇症肝 炎患者から分離されたJFH-1株には、これらの領域 に、他のHCV分離株と異なる遺伝子情報を有すること が考えられる。

【0089】(実施例2)劇症肝炎分離株(JFH-1) の遺伝子配列の解析からアミノ酸ではコア、NS 3、NS5aの各領域が特に慢性肝炎の分離株の配列と 異なっていることが示された。これらの変異によるJF H-1株の性質の変化が劇症肝炎の発症機序に関与して いる可能性を考え、JFH-1株と慢性肝炎分離株との ウイルス蛋白質の発現を検討した。

【〇〇9〇】コア蛋白質はウイルスのキャプシドを形成 すると考えられている構造蛋白質だが、最近の報告では 感染細胞内で感染細胞の様々な遺伝子発現を調節してい る多機能蛋白質と考えられている。コア蛋白質はそのC 末端がプロセッシングされるが、その切断部位により分 子量の異なる2種類のコア蛋白質が作られる。191ア ミノ酸からなるコア蛋白質をP23と呼び、179又は 182アミノ酸からなるコア蛋白質をP21と呼ぶ。ウ イルス粒子のキャプシドを形成しているのはP21と考 えられるが、P21とP23は異なる機能と性質を持つ ことが予想されている。劇症肝炎分離株JFH-1のコ ア蛋白質P21とP23の発現について検討した。

【0091】実験1:劇症肝炎分離株JFH-1と慢性 肝炎5例から分離したウイルス株(JCH-1~5)及 びすでに報告されているJ6CF株のコア領域のアミノ 酸配列を図3に示す。このアミノ酸配列を発現するウイ ルス遺伝子を図4(A)に示すようにTフプロモーター 配列とポリムシグナル配列の間に挿入した。この発現べ クターを鋳型として、TNT Coupled Reticulocyte Lysat e System (Promega)を用いてコア蛋白質を発現させ、S DS-PAGEにて電気泳動し、PVDF膜に転写して

抗コアモノクローナル抗体で検出した。結果を図4(B)に示す。JFH-1株からはP21とP23の2種類のコア蛋白質が検出されたが、慢性肝炎分離株からは主にP23のみが検出された。

【0092】実験2:次にJFH-1株とJCH-1株 のキメラ遺伝子を作製することによりJFH-1株のど の部分の変異がP21/P23の発現の変化に関与して いるかを検討した。図5(A)に示すように、JFHー 1株とJCH―1株を60番目、90番目、160番目 のアミノ酸で入れ替えたキメラ遺伝子を作製した。即 ち、1~60番のアミノ酸配列と61番以降のアミノ酸 配列とのキメラペプチド、1~90番のアミノ酸配列と 91番以降のアミノ酸配列とのキメラペプチド、及び1 ~160番のアミノ酸配列と161番以降のアミノ酸配 列とのキメラペプチドをそれぞれコードするキメラ遺伝 子を作製した。図5(A)に示すコア遺伝子領域の斜線 部はJCH-1株と同一の部分、白塗りの部分はJFH - 1株と同一の部分を示す。実験1と同じ方法でこの遺 伝子を発現させた。結果を図5 (B) に示す。この結果 からJFH-1株と同じP21/P23の発現パターン を示すためにはコア蛋白質の161番アミノ酸以降の配 列が重要であることがわかった。また、JCH-1株と 同じ発現パターンを示すためにもコア蛋白質の161番 アミノ酸以降の配列が重要であることがわかった。16 1番目以降のアミノ酸配列でJFH-1株とJCH-1 株で異なるのは164番がJFH-1株:Y、JCH-1株:F、172番がJFH-1株:F、JCH-1 株:C、173番がJFH-1株:P、JCH-1株: - S、187番がJFH-1株: V、JCH-1株: Tで あった。即ち、この4ヶ所の変異すべて又はいくつかの 組み合わせでP21/P23の発現パターンが決まるこ とが明らかとなった。

【0093】実験3:実験1と2では発現ベクターはコア領域の遺伝子のみを挿入したものを用いたため、コア 蛋白質の2ヶ所のプロセッシング部位のうちP21を切り出してくるもののみを検討できた。次にコア領域の更に下流つまりE1やE2蛋白質も発現させた状態でP21/P23の発現パターンの変化を検討した。図6

(A)に示すように、ウイルス遺伝子のうち構造遺伝子領域全体を含んだ発現ベクターを構築した。コア領域のみを発現する発現ベクターとともに実験1.2と同じ方法で蛋白質を発現させ、コア蛋白質を検出した。結果を図6(B)に示す。コア領域のみを発現する場合に比べ構造遺伝子全体を発現させると、P21がP23と比べより多く作られるようになるが、JFH-1株ではJCH-1株よりもP21がより多く作られP23はより少なく検出された。

【0094】実験4:P21/P23の発現パターンの変化を細胞内で確認するために実験1で用いた発現ベクターを細胞内に導入して細胞内で発現させた。発現ベク

ターDNAをFuGene6(ロッシュ・ダイアグノスティックス)を用いて293ーT細胞に導入し細胞を回収、破砕して、SDSーPAGEにて電気泳動し、PVDF膜に転写して抗コアモノクローナル抗体で検出した。結果を図5に示す。JFH-1株ではP21とP23の両方を検出したが、JCH-1株からは主にP23を検出した。

【〇〇95】以上の実験1~4の結果からJFH-1株は他の慢性肝炎から分離した株と比較してコア蛋白質の発現パターンが異なることが明らかとなった。HCVのコア蛋白質にはP21とP23の2種類があるが、JFH-1株ではP21がより作られやすいことが示された。P21はウイルス粒子のキャプシドを形成する蛋白質であり、JFH-1株ではP21がより多く作られることにより、感染細胞内でウイルス粒子がより多く産生されることが考えられる。

【0096】次に、ウイルスのRNA複製に必要な非構造蛋白質の発現について検討した。RNA複製はRNAreplicase活性を持つNS5bにより行われるが、NS5bを含む非構造蛋白質は複合体を形成してウイルスRNA複製を行っていると考えられている。そこで、まずNS5bの発現を検討し、更にNS5bの発現に重要であるNS3の発現を検討した。

【0097】実験5:NS5bの発現を検討するために JFH-1株とJCH-1株の翻訳領域全体を挿入した 発現ベクターを構築した(図8(A))。この発現ベク ターを実験4と同じ方法で培養細胞に導入してその細胞 を回収、破砕してSDS-PAGEにて電気泳動し、P VDF膜に転写してウエスタンブロット法で検出した。 図8(B)の下段に示すようにコア蛋白質はJFH-1 株とJCH-1株ともに同じくらいの発現量を示した が、上段に示すNS5bの発現量は明らかにJFH-1 株の方が多かった。

【0098】実験6:次にNS5bのプロセッシングに 必要なNS3から下流のウイルス遺伝子のみを挿入した 発現ベクターを作製してNS3とNS5bの発現を検討 した(図9(A))。方法は実験5と同じである。結果 を図9(B)に示す。NS3の発現量はJFH-1株の 方が多い。しかし、同じ抗体で検出されるNS3のN端 側の分解産物が検出され、その量はJCH-1株の方が 多かった。つまり、JFH-1株のNS3の方が安定で あることが示された。更に、この発現ベクターを用いた 場合のNS5bの発現量を検討した。やはりJFH-1 株の方がNS5bの発現量が多いことが明らかとなっ た。実験5及び実験6の結果から、JFH-1株はJC H-1株に比べNS3の安定性が高いため、NS5bが より多く作られることが示された。 JFH-1株感染細 胞ではNS5bがより多く作られることによりRNA複 製がより効率よく行われ、ウイルス複製とウイルスの産 生も慢性肝炎株よりも効率よく行われることが示され

た。JFH-1株のNS3の遺伝子領域には慢性肝炎分 離株と比べ21ヶ所の特異的なアミノ酸配列の変異があ る。このアミノ酸変異がNS3の安定性に関与している 可能性がある。また、NS2、NS3、NS4a、NS 4 b、NS5 a、NS5 bの非構造蛋白質は複合体を形 成していることが示されている。このため、NS3以外 の非構造蛋白質領域のアミノ酸変異もNS3の安定性の 変化に関与している可能性がある。

【0099】以上の結果から、JFH-1株は慢性肝炎 からの分離株と比べてコア、NS3、NS5a領域に変 異が多く、特にコア領域の変異はコア蛋白質のプロセッ シングに関係しており、P21とP23の発現パターン を変化させた。この変化によりウイルス粒子産生の変化 が推測された。この変化に関与しているJFHー1株の 配列はコア蛋白質のアミノ酸配列で161番目から19 1番目のなかの慢性肝炎と比べ4個のアミノ酸の変異で あると考えられた。また、JFH-1株はNS5bの発 現も慢性肝炎分離株より多く、RNA複製がより効率的 に行われることが考えられた。このNS5bの発現の変

化にはNS3のアミノ酸の配列の変異が関与していると 考えられた。これらの変異によるウイルスの性質の変化 が劇症肝炎の病態に関係していると考えられた。

#### [0100]

【発明の効果】本発明が提供する全ゲノム配列を有する 劇症肝炎患者から分離されたJFH-1株は、他の慢性 肝炎患者から分離されたウイルス株とは異なった遺伝子 情報を有することより、その病原性が異なっているもの と考えられる。したがって、従来のHCV株が有する遺 伝子情報と異なる、劇症肝炎患者から分離されたこのJ FH-1株の遺伝子情報を利用することにより、新たな HCVウイルスの培養法の確立、感染性HVCのcDN Aクローンの確立、HCVウイルスの病原性の相違を決 定する遺伝子領域の探索、新たなHCVウイルスの遺伝 子診断法の確立、更にはHCVウイルスによる劇症肝炎 に対する治療方法の開発等を行うことが可能となる。

[0101]

【配列表】

#### SEQUENCE LISTING

<:110>: TORAY INDUSTRIES, INC. : TOKYO METROPOLITAN ORGANIZATION FOR MEDICA L RESEARCH <:120>: GENE OF HEPATITIS C VIRUS ISOLATED FROM A FULMINANT HEPATITIS PATIENT <:130>: P00-0789 <:160>: 2 <:170>: Patentin Ver. 2.1 <:210>: 1 <:211>: 9678 <:212>: DNA <:213>: HUMAN BEING <;220>; <:221>: CDS <;222>; (341).. (9439) <:400>: 1 acctgcccct aataggggcg acactccgcc atgaatcact cccctgtgag gaactactgt 60 cttcacgcag aaagcgccta gccatggcgt tagtatgagt gtcgtacagc ctccaggccc 120 cccctcccg ggagagccat agtggtctgc ggaaccggtg agtacaccgg aattgccggg 180 aagactgggt cotttottgg ataaacccac totatgcccg gccatttggg cgtgcccccg 240 caagactgct agccgagtag cgttgggttg cgaaaggcct tgtggtactg cctgataggg 300 cgcttgcgag tgccccggga ggtctcgtag accgtgcacc atg agc aca aat cct

Met Ser Thr Asn Pro

aaa cct caa aga aaa acc aaa aga aac acc aac cgt cgc cca gaa gac 403 Lys Pro Gin Arg Lys Thr Lys Arg Asn Thr Asn Arg Arg Pro Glu Asp 10 15

gtt aag ttc ccg ggc ggc ggc cag atc gtt ggc gga gta tac ttg ttg 451 Val Lys Phe Pro Gly Gly Gly Gln Ile Val Gly Gly Val Tyr Leu Leu

			25					30					35			
ccg	cgc	agg	ggc	ccc	agg	ttg	ggt	gtg	cgc	acg	aca	agg	aaa	act	tcg	499
Pro	Arg	Arg	Gly	Pro	Arg	Leu	Gly	Val	Arg	Thr	Thr	Arg	Lys	Thr	Ser	
		40					45					50				
gag	cgg	tcc	cag	cca	cgt	ggg	aga	cgc	cag	CCC	atc	ccc	aaa	gat	cgg	547
Glu	Arg	Ser	Gln	Pro	Arg	Gly	Arg	Arg	Gin	Pro	He	Pro	Lys	Asp	Arg	
	55					60					65					
cgc	tcc	act	ggç	aag	gcc	tgg	gga	aaa	cca	ggt	cgc	CCC	tgg	ccc	cta	595
Arg	Ser	Thr	Gly	Lys	Ala	Trp	Gly	Lys	Pro	Gly	Arg	Pro	Trp	Pro	Leu	
70					75					80					85	
tat	ggg	aat	gag	gga	ctc	ggc	tgg	gca	gga	tgg	ctc	ctg	tcc	CCC	cga	643
Tyr	Gly	Asn	Glu	Gly	Leu	Gly	Trp	Ala	Gly	Trp	Leu	Leu	Ser	Pro	Arg	
				90					95					100		
ggc	tct	cgc	CCC	tcc	tgg	ggc	ccc	act	gac	CCC	cgg	cat	agg	tcg	cgc	691
Gly	Ser	Arg	Pro	Ser	Trp	Gly	Pro	Thr	Asp	Pro	Arg	His	Arg	Ser	Arg	
			105					110					115			
aac	gtg	ggt	aaa	gtc	atç	gac	acc	cta	acg	tgt	ggc	ttt	gcc	gac	ctc	739
Asn	Val	Gly	Lys	Val	He	Asp	_	Leu	Thr	Cys	Gly		Ala	Asp	Leu	
		120					125					130				
		tac -						_	-		-		-	_	_	787
Met	-	Tyr	He	Pro	Vai		Gly	Ala	Pro	Leu		Gly	Ala	Ala	Arg	
	135					140					145					
		gcg														835
_	vai	Ala	MIS	GIY		Arg	vaı	Leu	Giu		uly	vai	ASN	ıyr		
150					155					160					165	002
		aac														883
,,,,	шіу	Asn	reu	170	uly	rne	FIU	rne		116	rile	Leu	Leu	180	reu	
++~	too	tgc	ata		a++	~~~	at o	+++	175	~~~	~~~	a+ a	200		000	931
		Cys			-	_	-			_	_	-				301
	-	0,0	185	••••	• • • •		•	190	A i u	,,,u	4111	,	195	AGII		
agt	agc	agc		atg	ete	acc	aat		tec	tac	aat	gac		atc	act	979
		Ser														
		200					205		-,-			210				
tgg	cag	ctc	gag	gct	gcg	gtt		cac	gtc	ccc	ggg		gtc	CCE	tgc	1027
		Leu														
	215					220					225					
gag	aga	gtg	ggg	aat	acg	tca	cgg	tgt	tgg	gtg	cca	gtc	tcg	cca	aac	1075
Glu	Arg	Val	Gly	Asn	Thr	Ser	Arg	Cys	Trp	Val	Pro	Val	Ser	Pro	Asn	
230					235					240					245	
atg	gct	gtg	cgg	cag	ccc	ggt	gcc	ctc	acg	cag	ggt	ctg	cgg	acg	cac	1123
Met	Ala	Val	Arg	Gln	Pro	Gly	Ala	Leu	Thr	Gln	Gly	Leu	Arg	Thr	His	
				250					255					260		
atc	gat	atg	gtt	gtg	atg	tcc	gcc	acc	ttc	tgc	tct	gct	ctc	tac	gtg	1171
He	Asp	Met	Val	Val	Met	Ser	Ala	Thr	Phe	Cys	Ser	Ala	Leu	Tyr	Val	
			265					270					275			
ggg	gac	ctc	tgt	ggc	ggg	gtg	atg	ctc	gcg	gcc	cag	gtg	ttc	atc	gtc	1219
Зlу	Asp	Leu	Cys	Gly	Gly	Val	Met	Leu	Ala	Ala	GIn	Val	Phe	He	Val	
		280					285					290				
tcg	ccg	cag	tac	cac	tgg	ttt	gtg	caa	gaa	tgc	aat	tgc	tcc	atc	tac	1267

Ser	Pro 295	Gln	Tyr	His	Trp	Phe 300		Gln	Glu	Cys	Asn 305	Cys	Ser	lle	Tyr	
cct	RRC	acc	atc	act	gga	cac	CEC	atg	gca	tgg	gac	ate	ate	ate	aac	1315
	Gly															
310					315					320					325	
tee	tcg	ccc	acg	ECC	acc	ate	atc	cte	aca	tac	ete	atø	CZC	øtc	000	1363
_	Ser															1000
			••••	330	••••	,	,,,		335	.,.	vu.	1110 C	A1 6	340		
888	gtc	atc	ata		atc	σtt	900	σσσ		cac	taa	aac	atc			1411
	Val													-		1711
414	<b>74</b> 1	, , ,	345	ДОР	110	141	501	350	AIG	1113	пр	uly	355	MOL	1110	
aac	ttg	TCC.		ttc	<b>+</b>	ata	000		<b>404</b>	+~~	~~~	007		a++	at a	1.450
	Leu															1459
uıy	LCG	360	',	1110	001	III C	365	uı,	nia	11,5	A14	370	Vai	116	¥a:	
atc	ctt		cta	acc.	act			<b></b>	aca.	~~~	200		200	~++	~~~	1507
	Leu															1507
110	375	Leu	Leu	Ala	ліа	380	¥a i	noh	nia	uiy	385	1111	1111	vai	uly	
<b></b>	gct	a++	aca.	out.	too		222	a+ a	att	~~~		~+~	++-		+	1666
	Ala															1555
390	AIG	Vai	nia	AI B	395	1111	MOII	vai	116	400	GIY	vai	File	Ser		
	cot	C24	000			007	at a	a++				~~^	04	+~~	405	1602
	cct Pro												-			1603
uly	110	, u i i i	uiii	410	116	u III	Leu	116	415	****	MOII	uly	361		nis	
ata	000	0.4t	aat		++~		+ ~ ~			+	++~			420		1651
	aac															1651
116	Asn	AI B	425	nia	Leu	MOII	Uys	430	wah	361	Leu	ASII	435	uly	rne	
			723					450					433			
oto	gcg	acc	ttσ	ttc	tac	900	990	cac	+++	220	tea	tra	ααα	+ ++	002	1699
	Ala										-			-		1099
	A I G	440	Lou	1110	1 31		445	ЛІБ	1110	ASII	361	450	uly	Uyş	110	
aaa	cgc		tee	gee	tec	CGC		atc	σοσ	act	ttc		ata	a a a	taa	1747
	Arg															1747
.,	455	LUU	50.	AIG	0,3	460	7011		uiu	AIG	465	AI B	116	uıy	קוו	
aac	acc	cta	can	tac	a 9 a		22+	ato	200	aat		ao a	ant	a t m	0.00	1705
	Thr							_					_	_		1795
470		LUG	4111		475	nup	доп	141		480		414	лор	ING C	Λ1 B	
	tac	tøc	tøø			ccc	cca	995			ggc	σta	atc	ccc	700 808	1843
	Tyr															1043
	',	0,3		490		110	110	Lys	495	Uys	uı,	V4.1	*41	500	AIQ	
900	tct	ata	tat		cca	ata	tac	+ 11 +		200		200	~~~		ata	1891
	Ser															1031
TI B	361	vai	505	uly	710	Vai	1 7 1	510	riie	1111	710	361		vai	Vai	
7 t a	<b>440</b>	200		~~~	0.50	0.00+	~~~				+00		515	~~~		1020
	ggc															1939
• a i	Gly	520	1111	wah	VI R	wi R		491	rr O	1111	ıyr		ırp	uly	alu	
20+			<b>~</b> ^+	w+~	++-	<b>0+</b> -	525			855	<b></b> -	530				1007
	gag															1987
างก	Glu	mr	nsp	val			ren	MSN	ser	ınr		rr0	rr0	uin	ч	
	535	++-		<b>.</b>		540			<b>.</b>		545	<b></b> .			+	0005
LUM	tgg	LLC	ggc	LEC	acg	rgg	alg	auc	LCC	act	ggt	LLC	acc	aag	act	2035

Ser 550		Phe	Gly	Cys	Thr 555		Met	Asn	Ser	Thr		Phe	Thr	Lys	Thr 565	
		gce	cca	cct			900	909	get			990	gcc	900	acg	2083
															Thr	2000
0,0	uly	AIG				AIE		AI B			rile	Moli	Ald			
				570					575					580		
										-			_	-	act	2131
Asp	Leu	Leu	Cys	Pro	Thr	Asp	Cys	Phe	Arg	Lys	His	Pro	Asp	Ala	Thr	
			585					590					595			
tat	att	aag	tgt	ggt	tct	ggg	CCC	tgg	ctc	aca	cca	aag	tgc	ctg	gtc	2179
Tyr	Пe	Lys	Cys	Gly	Ser	Gly	Pro	Trp	Leu	Thr	Pro	Lys	Cys	Leu	Val	
		600	ı				605					610				
cac	tac	cct	tac	aga	ctc	tgg	cat	tac	ccc	tgc	aca	gtc	aat	ttt	acc	2227
	_						His			_		_				
	615			0		620		. , .		-,-	625					
atc			ata	200	ata		gta	~~~	~~~	~++				0+0	000	2275
																2275
		Lys	116	Arg			Val	шу	uly			піѕ	Arg	Leu		
630					635	•				640					645	
															agg	2323
Ala	Ala	Cys	Asn	Phe	Thr	Arg	Gly	Asp	Arg	Cys	Asp	Leu	Glu	Asp	Arg	
				650					655					660		
gac	agg	agt	cag	ctg	tct	cct	ctg	ttg	cac	tct	acc	acg	gaa	tgg	gcc	2371
Asp	Arg	Ser	Gln	Leu	Ser	Pro	Leu	Leu	His	Ser	Thr	Thr	Glu	Trp	Ala	
			665					670					675			
atc	ctg	ccc	tgc	acc	tac	tca	gac	tta	CCC	gct	ttg	tca	act	ggt	ctt	2419
He	Leu	Pro	Cys	Thr	Tyr	Ser	Asp	Leu	Pro	Ala	Leu	Ser	Thr	GIV	Leu	
		680	-		•		685					690				
ctc	cac		cac	Cag	aac	atc	gtg	FAC	øta	caa	tac		tat	ggc	ete	2467
							Val	-	_			_				2407
	695	Lou		4	AGII	700	<b>v</b> a.	ASP	va.	uiii	705	ING C	1 7 1	uıy	Leu	
+00		~~+					_+_	_44				<b>.</b>	_+_			0515
							gtc									2515
_	FIO	MIA	118	inr		ıyr	Val	vai	Arg		GIU	ırp	vai	vai		
710					715					720					725	
							gcc									2563
Leu	Phe	Leu	Leu	Leu	Ala	Asp	Ala	Arg	Val	Cys	Ala	Cys	Leu	Trp	Met	
				730					735					740		
ctc	atc	ttg	ttg	ggc	cag	gcc	gaa	gca	gca	ttg	gag	aag	ttg	gtc	gtc	2611
Leu	He	Leu	Leu	Gly	GIn	Ala	Glu	Ala	Ala	Leu	Glu	Lys	Leu	Val	Val	
			745					750					755			
ttg	cac	gct	gcg	agt	gcg	gct	aac	tgc	cat	ggc	ctc	cta	tat	ttt	gcc	2659
							Asn									
		760					765					770	.,.			
atc	tte		σtσ	gca.	get	too	cac	atr	200	aat	caa		ato	000	++~	2707
							His									2101
116		FIIC	Vai	Ala	міа		1115	110	WI R	uly		vai	Vai	Pro	Leu	
	775					780					785					
							cta									2755
	Thr	Tyr	Cys	Leu	Thr	Gly	Leu	Trp	Pro	Phe	Cys	Leu	Leu	Leu	Met	
790					795					800					805	
gca	ctg	ccc	cgg	cag	gct	tat	gcc	tat	gac	gca	cct	gtg	cac	gga	cag	2803
							Ala									
														-		

815 820 ata ggc gtg ggt ttg ttg ata ttg atc acc ctc ttc aca ctc acc ccg 2851 lle Gly Val Gly Leu Leu lle Leu lle Thr Leu Phe Thr Leu Thr Pro 830 ggg tat aag acc ctc ctc ggc cag tgt ctg tgg tgg ttg tgc tat ctc 2899 Gly Tyr Lys Thr Leu Leu Gly Gin Cys Leu Trp Trp Leu Cys Tyr Leu 845 ctg acc ctg ggg gaa gcc atg att cag gag tgg gta cca ccc atg cag 2947 Leu Thr Leu Gly Glu Ala Met Ile Gln Glu Trp Val Pro Pro Met Gln 860 gtg cgc ggc cgc gat ggc atc gcg tgg gcc gtc act ata ttc tgc Val Arg Gly Gly Arg Asp Gly He Ala Trp Ala Val Thr He Phe Cys 870 875 880 ccg ggt gtg gtg ttt gac att acc aaa tgg ctt ttg gcg ttg ctt ggg 3043 Pro Gly Val Val Phe Asp ile Thr Lys Trp Leu Leu Ala Leu Leu Gly 890 895 cct gct tac ctc tta agg gcc gct ttg aca cat gtg ccg tac ttc gtc Pro Ala Tyr Leu Leu Arg Ala Ala Leu Thr His Val Pro Tyr Phe Val 905 910 915 aga gct cac gct ctg ata agg gta tgc gct ttg gtg aag cag ctc gcg Arg Ala His Ala Leu lle Arg Val Cys Ala Leu Val Lys Gin Leu Ala 920 925 ggg ggt agg tat gtt cag gtg gcg cta ttg gcc ctt ggc agg tgg act 3187 Gly Gly Arg Tyr Val Gln Val Ala Leu Leu Ala Leu Gly Arg Trp Thr 940 ggc acc tac atc tat gac cac ctc aca cct atg tcg gac tgg gcc gct 3235 Gly Thr Tyr lle Tyr Asp His Leu Thr Pro Met Ser Asp Trp Ala Ala 955 960 ago ggo ctg cgc gac tta gcg gtc gcc gtg gaa ccc atc atc ttc agt Ser Gly Leu Arg Asp Leu Ala Val Ala Val Glu Pro Ile Ile Phe Ser 970 975 ccg atg gag aag gag gtc atc gtc tgg gga gcg gag acg gct gca tgt Pro Met Glu Lys Lys Val lie Val Trp Gly Ala Glu Thr Ala Ala Cys 990 ggg gac att cta cat gga ctt ccc gtg tcc gcc cga ctc ggc cag gag 3379 Gly Asp Ile Leu His Gly Leu Pro Val Ser Ala Arg Leu Gly Gln Glu 1000 1005 atc ctc ctc ggc cca gct gat ggc tac acc tcc aag ggg tgg aag ctc lle Leu Leu Gly Pro Ala Asp Gly Tyr Thr Ser Lys Gly Trp Lys Leu 1020 ctt gct ccc atc act gct tat gcc cag caa aca cga ggc ctc ctg ggc Leu Ala Pro lie Thr Ala Tyr Ala Gin Gin Thr Arg Gly Leu Leu Gly 1035 gcc ata gtg gtg agt atg acg ggg cgt gac agg aca gaa cag gcc ggg 3523 Ala lle Val Val Ser Met Thr Gly Arg Asp Arg Thr Glu Gln Ala Gly 1050 1055 gaa gto caa ato ctg too aca gto tot cag too tto oto gga aca aco 3571 Glu Val Gin Ile Leu Ser Thr Val Ser Gin Ser Phe Leu Gly Thr Thr 1065 1070 1075

	_				_						- T			aag		3619
116		1080	vai	Leu	irp		va i 1085	ıyr	піѕ	uly		1090	ASI	Lys	inr	
cta			tta	cgg	ggt			acg	cag	atg			agt	gct	gag	3667
Leu	Ala	Gly	Leu	Arg	Gly	Pro	Val	Thr	GIn	Met	Tyr	Ser	Ser	Ala	Glu	
	1095					1100					1105					
ggg	gac	ttg	gta	ggc	tgg	ccc	agc	ccc	cct	ggg	acc	aag	tct	ttg	gag	3715
	_	Leu	Val			Pro	Ser	Pro		-	Thr	Lys	Ser	Leu	Glu	
1110					1115					1120					1125	0700
_	_											_		aac		3763
Pro	Cys	Lys		ران 1130	АТА	vai	ASP		197 1135	Leu	vai	ınr	_	Asn 1140	BIA	
gat	gtc	atc			Cgg	aga	CEC			аар	CPP	gga		ttg	ctc	3811
									-	-			-	Leu		0011
•			1145		5			1150		•			1155			
tcc	ccg	aga	ccc	att	tcg	acc	ttg	aag	ggg	tcc	tcg	ggg	ggg	ccg	gtg	3859
Ser	Pro	Arg	Pro	He	Ser	Thr	Leu	Lys	Gly	Ser	Ser	Gly	Gly	Pro	Val	
		1160					1165				1	170				
											-			gtg	_	3907
		Pro	Arg	Gly			Val	Gly	Leu		_	Ala	Ala	Val	Cys	
	1175					1180					1185					2055
_														aca Thr		3955
1190		uly	Vai		Lys 1195	361	116	ASP		1200	FIU	Vai	ulu		1205	
		gtt	aca			ccc	act	ttc			aac	agc	acg	cca		4003
_					_	_								Pro	-	
				1210					1215	•				1220		
gct	gtg	CCC	cag	acc	tat	cag	gtc	ggg	tac	ttg	cat	gct	cca	act	ggc	4051
Ala	Val	Pro	Gln	Thr	Tyr	Gln	Val	Gly	Tyr	Leu	His	Ala	Pro	Thr	Gly	
			1225				•	1230				1	235			
														ggg		4099
Ser			Ser	Ihr	Lys			Val	Ala	Tyr			GIn	Gly	Tyr	
		1240					1245				,	250				
aaa	gta	cta	gtg	ctt	aac	ccc	tcg	gta	gct	gcc	acc	cte	888	ttt	222	4147
_							_	_	_	_		_		Phe		
1	255				1	260				1	1265					
gcg	tac	cta	tcc	aag	gca	cat	ggc	atc	aat	ccc	aac	att	agg	act	gga	4195
Ala	Tyr	Leu	Ser	Lys	Ala	His	Gly	He	Asn	Pro	Asn	He	Arg	Thr	Gly	
1270	)			1	275				1	280				1	285	
														tat -		4243
Val	Arg	Thr			Thr	Gly	Glu			Thr	Tyr	Ser		Tyr	Gly	
				290			<b>4</b>		295					300	-4-	4001
														atc lle		4291
_,5	1116		305	voh	u y	u i y	-	310	301	uiy	nid	-	315	116	116	
ata	tgc			tgc	cac	gct			gct	acc	tcc			ggc	atc	4339
														Gly		
		320					325	•				330		-		
gga	acg	gtc	ctt	gat	caa	gca	gag	aca	gcc	ggg	gtc	aga	cta	act	gtg	4387

		Val	Leu	Asp	Gln	Ala	Glu	Thr	Ala	Gly	Val	Arg	Leu	Thr	Val		
	1335					1340					1345		_				
															gat		
1350	_	Inr	на		1355	Pro	uly	ser		ınr 1360		Pro	nis	Pro	Asp		
1550	,				1000					1300					1365		
ata	gaa	gag	gta	RRC	ctc	ggg	cgg	gag	ggt	gag	atc	ccc	ttc	tat	ggg	4483	
															Giy		
				1370					1375					1380			
agg	gcg	att	ccc	cta	tcc	tgc	atc	aag	gga	ggg	aga	cac	ctg	att	ttc	4531	
Arg	Ala	He	Pro	Leu	Ser	Cys	He	Lys	Gly	Gly	Arg	His	Leu	He	Phe		
			1385					1390					1395				
_															ggc	4579	
Cys			Lys	Lys	Lys				Leu	Ala				Arg	Gly		
.+		400					1405					1410				4007	
															ata He	4627	
	415	ren	VOII	MIA		4120	ıyı	1 9 7	Arg		1425	ASP	vai	ser	116		
		gct	cag	gga			ete	gtc	etc			gac	goo	ctc	atg	4675	
															Met	4070	
1430					1435					1440					1445		
acg	ggg	tac	act	gga	gac	ttt	gac	tcc	gtg	atc	gac	tgc	aat	gta	gcg	4723	
Thr	Gly	Tyr	Thr	Gly	Asp	Phe	Asp	Ser	Val	He	Asp	Cys	Asn	Val	Ala		
				450					1455					1460			
													act			4771	
Val	Thr			Val	Asp	Phe			Asp	Pro	Thr		Thr	He	Thr		
			465					1470					1475			4040	
													Arg		ggg	4819	
,,,,		480	va i	110	um		1485	Vai	361	VI E		1490	AIB	AI B	чту		
cgc			aga	gga	aga			act	tat	agg			tcc	act	ggt	4867	
												_	Ser			,,,,,,	
1	495				1	500					1505				_		
gaa	cga	gcc	tca	gga	atg	ttt	gac	agt	gta	gtg	ctt	tgt	gag	tgc	tac	4915	
Glu	Arg	Ala	Ser	Gly	Met	Phe	Asp	Ser	Val	Val	Leu	Cys	Glu	Cys	Tyr		
1510	)			1	515				1	520					1525		
				-			-						acc		_	4963	
Asp	Ala	Gly			Trp	Tyr	Asp			Pro	Ala	Glu	Thr		Val		
	.++			530	***				535	_4_				540		5011	
													tgt Cys			5011	
ni g	Lou		545	ıyı	riic	ASII		550	uly	Leu	FIU		0ys 1555	GIH	ASP		
cat	ctt			tee	gag	gca			acc	<b>P</b> PC	ctc		cac	ata	gac	5059	
													His			0000	
		560		•			565	-		•		570					
gcc (	cac	ttc	ctc	tcc	caa	aca	aag	caa	gcg	ggg	gag	aac	ttc	gcg	tac	5107	
													Phe				
1	575				1	580				1	585						
								-	-	_	_	-	gcc			5155	
eu l	Val 4	Ala	Tvr	Gin	Ala	Thr	Val	Cvs	Ala	Arg	Ala	lvs	Δla	Pro	Pro		

1590					1595					1600					1605	
ccg	tcc	tgg	gac	gcc	atg	tgg	aag	tgc	ctg	gcc	cga	ctc	aag	cct	acg	5203
Pro	Ser	Trp	Asp	Ala	Met	Trp	Lys	Cys	Leu	Ala	Arg	Leu	Lys	Pro	Thr	
				1610					1615					1620		
ctt .	gcg	ggc	ccc	aca	cct	ctc	ctg	tac	cgt	ttg	ggc	cct	att	acc	aat	5251
Leu .	Ala	Gly	Pro	Thr	Pro	Leu	Leu	Tyr	Arg	Leu	Gly	Pro	He	Thr	Asn	
			1625					1630					1635			
gag ,	gtc	acc	ctc	aca	cac	cct	ggg	acg	aag	tac	atc	gcc	aca	tgc	atg	5299
														Cys		
		1640					1645		•	-		1650		•		
caa i	gct	gac	ctt	gag	gtc	atg	acc	agc	acg	tgg	gtc	cta	gct	gga	gga	5347
													-	Gly		
	655					1660				-	1665				,	
		gca	gcc	etc			tat	tgc	cte			gga	tgc	gtt	tcc	5395
														Val		0000
1670		Ara	A10		1675	Alu	.,,	0,3		1680	****	uly	0,3		1685	
		aac	cac			atc	990	can			ato	a++	aca.	ccg		5443
														Pro		J44J
110	110	uly	_	1690	1113	Vai	ASII			vai	vai	Vai			voh	
200		σtο.				go+	+++		1695	a+~	~~~	~~~		1700	+-+	E401
														gcc		5491
_ys (	uru			ıyr	ulu	АТА		-	GIU	met	GIU		-	Ala	ser	
			1 705					1710					1715			
																5500
														ttg		5539
arg /			Leu	He	Glu			Gin	Arg	He			Met	Leu	Lys	
		720					1725					1730				
														cag		5587
		He	Gin	Gly			Gin	Gin	Ala	Ser	Lys	Gin	Ala	Gln	Asp	
17	735					1740				•	1745					
ita d	caa	ccc	gct	atg	cag	gct	tca	tgg	CCC	aaa	gtg	gaa	caa	ttt	tgg	5635
le (	Gin	Pro	Ala	Met	Gin	Ala	Ser	Trp	Pro	Lys	Val	Glu	Gin	Phe	Trp	
750				1	1755				İ	760				1	765	
								-						gca		5683
la A	Arg	His	Met	Trp	Asn	Phe	He	Ser	Gly	He	Gln	Tyr	Leu	Ala	Gly	
			1	770				1	775				1	780		
tg t	tca	aca	ctg	cca	ggg	aac	CCC	gcg	gtg	gct	tcc	atg	atg	gca	ttc	5731
.eu S	Ser	Thr	Leu	Pro	Gly	Asn	Pro	Ala	Val	Ala	Ser	Met	Met	Ala	Phe	
		1	785				1	790				1	795			
gt g	gcc	gcc	ctc	acc	agt	ccg	ttg	tcg	acc	agt	acc	acc	atc	ctt	ctc	5779
er A	λla	Ala	Leu	Thr	Ser	Pro	Leu	Ser	Thr	Ser	Thr	Thr	He	Leu	Leu	
	1	800				1	805				1	810				
ac a	atc	atg	gga	ggc	tgg	tta	gcg	tcc	cag	atc	gca	cca	ccc	gcg	ggg	5827
														Ala		
	315					820					825					
CC S	100	ggc	ttt	gtc	gto	agt	ggc	ctø	gto	gga	øct	goo	ete	ggc	ago	5875
														Gly		5575
830	****	٠.,	, ,,,,		835	551	41)	_ou		840	nia	ліа	741		845	
	100	cta	aat			cta	at ~	a o ^			me e	aa.	+++			5022
											-			ggt		5923
18 6	ııy	ren	uıy	∟yS	vai	ren	vai	ASP	пe	Leu	AIA	GIY	ıyr	Gly	міа	

1:	850	1855		1860	
ggc att tcg ggg			atc atg tct		5971
Gly lle Ser Gly	Ala Leu Val	Ala Phe Lys	lle Met Ser	Gly Glu Lys	
1865		1870	•	875	
ccc tct atg gaa	gat gtc atc	aat cta ctg	cct ggg atc	ctg tct ccg	6019
Pro Ser Met Glu	Asp Val ile	Asn Leu Leu	Pro Gly Ile	Leu Ser Pro	
1880		1885	1890		
gga gcc ctg gtg	gtg ggg gtc	atc tgc gcg	gcc att ctg	cgc cgc cac	6067
Gly Ala Leu Val	Val Gly Val	lle Cys Ala	Ala lle Leu	Arg Arg His	
1895	1900		1905		
gtg gga ccg ggg	gag ggc gcg	gtc caa tgg	atg aac agg	ctt att gcc	6115
Val Gly Pro Gly	Glu Gly Ala	Val Gln Trp	Met Asn Arg	Leu IIe Ala	
1910	1915		1920	1925	
ttt gct tcc aga	gga aac cac	gtc gcc cct	act cac tac	gtg acg gag	6163
Phe Ala Ser Arg	-	Val Ala Pro	Thr His Tyr		
-	930	1935		1940	
tog gat gog tog					6211
Ser Asp Ala Ser (	Gin Arg Val				
1945		1950		1955	
acc agc cta ctc				_	6259
Thr Ser Leu Leu				Asp Cys Pro	
1960		1965	1970		
atc cca tgc tcc					6307
lle Pro Cys Ser (				Irp Val Cys	
1975	1980		1985		0055
acc atc ttg aca	=			-	6355
Thr I le Leu Thr					
1990	1995		2000	2005	C 400
aag ctg ccc ggc		_			6403
Lys Leu Pro Gly I			GIN LYS GIY		
	010 pot gga ata	2015	+	2020	CAEI
gtg tgg gcc ggc a Val Trp Ala Gly					6451
2025	ini diyile	2030	_	2035	
aac atc tct ggc a	aat ato cao		_		6499
Asn lie Ser Gly					0433
2040		2045	2050	IIII GIYIIO	
aaa acc tgc atg a				aat too tac	6547
Lys Thr Cys Met A				=	0047
2055	2060	u u.,	2065	7,011 0,0 1,1	
acg gag ggc cag 1		aaa ccc ccc		AAF ACC FCC	6595
Thr Glu Gly Gln (					***************************************
2070	2075	-	2080	2085	
atc tgg agg gtg					6643
lle Trp Arg Val					
	090	2095		2100	
tog tac toc tat g		ctg acc act	gac aat ctg		6691
Ser Tyr Ser Tyr \			_		
2105	•	2110		115	
tgc caa cta cct t	tot coa gag				6739
	= =				

Cys	Gin	Leu	Pro	Ser	Pro	Glu	Phe	Phe	Ser	Trp	Val	Asp	GIV	Val	GIn	
•		2120					2125					2130	•		•	
ato	cat			ac 9	CCC			220		+++	++-				a+o	6707
																6787
			riie	Ala	Pro			Lys	Fro				ASP	ulu	vai	
	2135					2140					2145					
tcg	tto	tgc	gtt	ggg	ctt	aat	tcc	tat	gct	gtc	ggg	tcc	cag	ctt	ccc	6835
Ser	Phe	Cys	Val	Gly	Leu	Asn	Ser	Tyr	Ala	Val	Gly	Ser	Gin	Leu	Pro	
215	0				2155					2160					2165	
tgt	gaa	cct	gag	ccc	gac	gca	gac	gta	ttg	agg	tcc	atg	cta	aca	gat	6883
Cys	Glu	Pro	Glu	Pro	Asp	Ala	Asp	Val	Leu	Arg	Ser	Met	Leu	Thr	Asp	
				2170	ı				2175					2180		
CCE	ccc	cac	atc	ace	gcg	gag	act	ece	ECE	CEE	CEC	tte	gca	CEE	gga	6931
_	_				Ala											
			2185	••••	,,,,	۵,۵		2190		W 6	W P		2195	_	u.,	
tca	cct			aan	aca.	9.00				200	000					6070
					gcg					_	_			-	_	6979
361			Ser	Giu	Ala			ser	vai	ser			Ser	Ala	Pro	
		2200					2205					2210				
					tgc				-						-	7027
			Ala	ihr	Cys		Thr	His	Ser				Asp	Val	Asp	
	2215				:	2220					2225					
					ctg							_	_			7075
Met	Val	Asp	Ala	Asn	Leu	Leu	Met	Glu	Gly	Gly	Val	Ala	GIn	Thr	Glu	
223	0				2235				:	2240					2245	
cct	gag	tcc	agg	gtg	ccc	gtt	ctg	gac	ttt	ctc	gag	cca	atg	gcc	gag	7123
Pro	Glu	Ser	Arg	Val	Pro	Val	Leu	Asp	Phe	Leu	Glu	Pro	Met	Ala	Glu	
				2250					2255					2260		
gaa	gag	agc	gac	ctt	gag	ccc	tca	ata	cca	tcg	gag	tgc	atg	ctc	ccc	7171
Glu	Glu	Ser	Asp	Leu	Glu	Pro	Ser	He	Pro	Ser	Glu	Cys	Met	Leu	Pro	
		- 2	2265				2	2270					2275			
agg	agc	ggg	ttt	сса	cgg	ECC	tta	CCE	gct	tgg	gca	CEE	cct	gac	tac	7219
					Arg			_	-		_			_		
6		2280			6		2285		,			2290		,,,,,	.,.	
		LLUU				•	-200					LLJU				
220	~~~		oto	a+ a	gaa	+05	+~~	~~~			<b>-</b> 0+	+				7267
					Glu											7207
	2295		Leu	Vai			пр	AI B	AI B			ıyı	diii	770	F10	
		+	+			2300					2305					7015
					gct											7315
		AIA	GIY		Ala	Leu	Pro	Pro			Lys	Ala	Pro			
2310					2315					2320					2325	
					cgg											7363
Pro	Pro	Arg	Arg	Arg	Arg	Thr	Vai	Gly	Leu	Ser	Glu	Ser	Thr	He	Ser	
			2	330				2	2335				2	2340		
gaa	gcc	ctc	cag	caa	ctg	gcc	atc	aag	acc	ttt	ggc	cag	ccc	ccc	tcg	7411
Glu	Ala	Leu	GIn	Gln	Leu	Ala	He	Lys	Thr	Phe	Gly	Gln	Pro	Pro	Ser	
		2	345				2	350				2	355			
agc	ggt	gat	gca	ggc	tcg	tcc	acg	ggg	gcg	ggc	gcc	gcc	gaa	tcc	ggc	7459
Ser	Gly	Asp	Ala	Gly	Ser	Ser	Thr	Gly	Ala	Gly	Ala	Ala	Glu	Ser	Gly	
		2360					365					2370				
ggt	ccg	acg	tcc	cct	ggt	gag	ccg	gcc	ccc	tca	gag	aca	ggt	tcc	gcc	7507

	Thr	Ser	Pro			Pro	Ala	Pro	Ser	Glu	Thr	Gly	Ser	Ala	
															7555
	Met	Pro				Gly	Glu			-	Pro	Asp			
															7603
Asp	GIN				GIN	Pro			Gin	Gly	Gly			Ala	
															7651
GIY			Ser	GIY	Ser			inr	Cys	Ser			Asp	Asp	
			<b>.</b>	<b>4</b>				<b>.</b>	<b>.</b>						7000
		_	_									_			7699
		Cys	Cys	ser			ıyr	Ser	irp			Ala	Leu	116	
								**							7745
_														_	7747
	Cys	ser	rro			GIU	Lys	Leu			ASN	Pro	Leu	Ser	
								_4_					<b>.</b>		7705
_				_						_				_	7795
	Leu	Leu			nis	ASN	Lys				inr	ınr		<del>.</del> .	
-	+					~~~	~+~								7042
	_														7843
міа	Ser		_	Ala	Lys	Lys			rne	Asp	Arg			va:	
<b></b>				~~~	+00	a+a	_		~~~	ata				<b>~</b> 0+	7001
			_	_	_				-					-	7891
ASP			1 71	ASP	361			Lys	nop	116	-		nia	міа	
225			gra.	900	ctc			tta	a a a	a a a			~~~	++~	7939
		_											_	_	7500
		00,	ли	AI B				LUU	uiu			0,5	4111	LCu	
		cat	tet	gca			995	tat	<b>σ</b> σα			gcc.	990	σοσ	7987
				_								-	_		7307
						•••	_, .	.,.			٠.,		_,_		
	agc	ttg	too			gcc	ett	aac			aag	tee	gtg	tee	8035
	_					-	-				_				0000
-					5						_,.	•••			
	ctc	ctg			cca	caa	aca			ccc	aca	acc			8083
		_	_	_										_	
				,.											
aaa	aat	gag	gtg	ttc	tgc	gtg	gac	ccc	gcc	aag	ggg	ggt	aag	aaa	8131
	2	2585				2	2590				2	2595			
gct	cgc	ctc	atc	gtt	tac	cct	gac	ctc	ggc	gtc	cgg	gtc	tgc	gag	8179
							-		-				-		
atg	gcc	ctc	tat	gac	att	aca	caa	aag	ctt	cct	cag	gcg	gta	atg	8227
gct	tcc	tat	ggc	ttc	cag	tac	tcc	cct			CEE	ete	gag	tat	8275
0											-00	0-0	0~0		
Ala													_		
	2375 tott Ser 10 gat Asp ggt Gly acc Thr ccc Pro 2455 cgc Ala gac Lys cca Asp aag Lys ggt Ala 2 atg Met 2615	2375 tct atg Ser Met 0 gat cag Asp Gin ggt tcg Gly Ser acc gtg Thr Val 2440 ccc tgt Pro Cys 2455 tcg ctg Ser Leu 0 gcc tca Ala Ser gac gcc Asp Ala aag gtc Lys Val aag gtc Lys Val cca ccc Pro Pro 2535 cgc agc Arg Ser 0 gac ctc Asp Leu aaa aat Lys Asn 2600 atg gcc Met Ala 2615	tct atg coc Ser Met Pro gat cag gta Asp Gin Val ggt tcg ggc Gly Ser Gly 2425 acc gtg tgc Thr Val Cys 2440 ccc tgt agc Pro Cys Ser 2455 tcg ctg ttg Ser Leu Leu 0 gcc tca cag Ala Ser Gin gac gcc cat Asp Ala His 2505 aag gtc agc Lys Val Ser 2520 cca ccc cat Pro Pro His 2535 cgc agc ttg Arg Ser Leu 0 gac tc ctg Arg Ser Leu 0 gac agc ttg Arg Ser Leu 0 aaa aat gag Lys Asn Giu 2585 gct cgc ctc Ala Arg Leu 2600 atg gcc ctc Met Ala Leu 2615	tot atg coc coc Ser Met Pro Pro 10 gat cag gta gag Asp Gin Val Giu 2410 ggt tog ggc tog Giy Ser Giy Ser 2425 acc gtg tgc tgc Thr Val Cys Cys 2440 coc tgt agc coc Pro Cys Ser Pro 2455 tog ctg ttg cga Ser Leu Leu Arg 0 gcc tca cag agg Ala Ser Gin Arg 2490 gac gcc cat tat Asp Ala His Tyr 2505 aag gtc agc gca Lys Val Ser Ala 2520 cca ccc cat tct Pro Pro His Ser 2535 cgc agc ttg tcc Arg Ser Leu Giu 2570 aaa aat gag gtg Lys Asn Giu Val 2585 gct cgc ctc atc Ala Arg Leu lie 2600 atg gcc ctc tat Met Ala Leu Tyr 2615	tot atg ccc ccc ctc Ser Met Pro Pro Leu 0 2395 gat cag gta gag ctt Asp Gin Val Giu Leu 2410 ggt tcg ggc tcg ggg Giy Ser Giy Ser Giy 2425 acc gtg tgc tgc tgc Thr Val Cys Cys Ser 2440 ccc tgt agc ccc gaa Pro Cys Ser Pro Giu 2455 tcg ctg ttg cga tac Ser Leu Leu Arg Tyr 0 2475 gcc tca cag agg gct Ala Ser Gin Arg Ala 2490 gac gcc cat tat gac Asp Ala His Tyr Asp 2505 aag gtc agc gca agg Lys Val Ser Ala Arg 2520 cca ccc cat tct gca Pro Pro His Ser Ala 2535 cgc agc ttg tcc ggg Arg Ser Leu Ser Giy 0 2555 gac tc ctg aga gct Lys Asn Giu Val Phe 2585 gct cgc ctc atc gtt Ala Arg Leu Ile Val 2600 atg gcc ctc tat gac Met Ala Leu Tyr Asp 2615	2375	2375 2380  tot atg ccc ccc ctc gag ggg Ser Met Pro Pro Leu Glu Gly 2395 gat cag gta gag ctt caa cct Asp Gln Val Glu Leu Gln Pro 2410 ggt tcg ggc tcg ggg tct tgg Gly Ser Gly Ser Gly Ser Trp 2425 acc gtg tgc tgc tcc atg tca Thr Val Cys Cys Ser Met Ser 2440 2445 ccc tgt agc ccc gaa gag gaa Pro Cys Ser Pro Glu Glu Glu 2455 2460 tcg ctg ttg cga tac cat aac Ser Leu Leu Arg Tyr His Asn 0 2475 gcc tca cag agg gct aaa aag Ala Ser Gln Arg Ala Lys Lys 2490 gac gcc cat tat gac tca gtc Asp Ala His Tyr Asp Ser Val 2505 aag gtc agc gca agg ctc ctc Lys Val Ser Ala Arg Leu Leu 2520 2525 cca ccc cat tct gca aga tcc Pro Pro His Ser Ala Arg Ser 2535 2540 cgc agc ttg tcc ggg agg gcc Arg Ser Leu Ser Gly Arg Ala 0 2555 gac ctc gag agg gt ttc tgc gtg Lys Asn Glu Val Phe Cys Val 2585 gct cgc ctc atc gtt tac cct Ala Arg Leu Ile Val Tyr Pro 2600 2605 atg gcc ctc tat gac att aca Met Ala Leu Tyr Asp Ile Thr 2615 2620	2375 2380  tot atg ccc ccc ctc gag gag gag Ser Met Pro Pro Leu Glu Gly Glu 0 2395  gat cag gta gag ctt caa cct ccc Asp Gln Val Glu Leu Gln Pro Pro 2410  ggt tcg ggc tcg ggg tct tgg tct Gly Ser Gly Ser Gly Ser Trp Ser 2425 2430  acc gtg tgc tgc tcc atg tca tac Thr Val Cys Cys Ser Met Ser Tyr 2440 2445  ccc tgt agc ccc gaa gag gaa aag Pro Cys Ser Pro Glu Glu Glu Lys 2455 2460  tcg ctg ttg cga tac cat aac aag Ser Leu Leu Arg Tyr His Asn Lys 0 2475  gcc tca cag agg gct aaa aag gta Ala Ser Gln Arg Ala Lys Lys Val 2490  gac gcc cat tat gac tca gtc tta Asp Ala His Tyr Asp Ser Val Leu 2505 2510  aag gtc agc gca agg ctc ctc acc Lys Val Ser Ala Arg Leu Leu Thr 2520 2525  cca ccc cat tct gca aga tcc aag Pro Pro His Ser Ala Arg Ser Lys 2535 2540  cgc agc ttg tcc ggg agg gcc gtt Arg Ser Leu Ser Gly Arg Ala Val 0 2555  gac ctc ctg gaa gac cca caa aca Asp Leu Leu Glu Asp Pro Gln Thr 2570 2585  gct cgc ctc atc gtt tac cg gg agc Lys Asn Glu Val Phe Cys Val Asp 2585 2590  gct cgc ctc tat gac att ac cat Ala Arg Leu Ile Val Tyr Pro Asp 2600 2605  atg gcc ctc tat gac att ac cat Met Ala Leu Tyr Asp Ile Thr Gln 2615 2620	2375 2380  tot atg coc coc ctc gag ggg gag cot Ser Met Pro Pro Leu Glu Gly Glu Pro 2395  gat cag gta gag ctt caa cct ccc ccc Asp Gln Val Glu Leu Gln Pro Pro Pro 2410 2415  ggt tog ggc tog ggg tot tgg tot act Gly Ser Gly Ser Gly Ser Trp Ser Thr 2425 2430  acc gtg tgc tgc tcc atg tca tac tcc Thr Val Cys Cys Ser Met Ser Tyr Ser 2440 2445  ccc tgt agc ccc gaa gag gaa aag ttg Pro Cys Ser Pro Glu Glu Glu Lys Leu 2455 2460  tcg ctg ttg cga tac cat aac aag gtg Ser Leu Leu Arg Tyr His Asn Lys Val 0 2475  gcc tca cag agg gct aaa aag gta act Ala Ser Gln Arg Ala Lys Lys Val Thr 2490 2495  gac gcc cat tat gac tca gtc tta aag Asp Ala His Tyr Asp Ser Val Leu Lys 2505 2510  aag gtc agc gca agg ctc ctc acc ttg Lys Val Ser Ala Arg Leu Leu Thr Leu 2520 2525  cca ccc cat tct gca aga tcc aag tat Pro Pro His Ser Ala Arg Ser Lys Tyr 2535 2540  cgc agc ttg tcc ggg agg gcc gtt aac Arg Ser Leu Ser Gly Arg Ala Val Asn 0 2555  gac ctc ctg gaa gac cca caa aca cca Asp Leu Leu Glu Asp Pro Gln Thr Pro 2570 2575  aaa aat gag gtg ttc tgc gtg gac ccc Lys Asn Glu Val Phe Cys Val Asp Pro 2585 2590  gct cgc ctc atc gtt tac cct gac ctc Ala Arg Leu lie Val Tyr Pro Asp Leu 2600 2605  atg gcc ctc tat gac att aca caa aag Met Ala Leu Tyr Asp IIe Thr Gln Lys 2615 2620	2375 2380  tot atg occ occ otc gag gag gag oct gag Ser Met Pro Pro Leu Glu Gly Glu Pro Gly 2395 2400  gat cag gta gag ctt caa cct ccc cac cag Asp Gln Val Glu Leu Gln Pro Pro Pro Gln 2410 2415  ggt tog ggc tog ggg tot tag tot act tag Gly Ser Gly Ser Gly Ser Trp Ser Thr Cys 2425 2430  acc gtg tgc tgc toc atg toa tac toc tag Thr Val Cys Cys Ser Met Ser Tyr Ser Trp 2440 2445  ccc tgt agc ccc gaa gag gaa aag ttg cca Pro Cys Ser Pro Glu Glu Glu Lys Leu Pro 2455 2460  tog ctg ttg cga tac cat aac aag gtg tac Ser Leu Leu Arg Tyr His Asn Lys Val Tyr O 2475 2480  gac toa cag agg got aaa aag gta act ttt Ala Ser Gln Arg Ala Lys Lys Val Thr Phe 2490 2495  gac gcc cat tat gac toa gtc tta aag gac Asp Ala His Tyr Asp Ser Val Leu Lys Asp 2505 2510  aag gtc agc gca agg ctc ctc acc ttg gag Lys Val Ser Ala Arg Leu Leu Thr Leu Glu 2520 2525  cca ccc cat tot gca aga toc aag tat gga Pro Pro His Ser Ala Arg Ser Lys Tyr Gly 2535 2540  cgc agc ttg toc gga gag goc gtt aac cac Asp Leu Leu Glu Asp Pro Gln Thr Pro Ile 2570 2575  aaa aat gag gtg ttc tag gtg gac ccc gcc Lys Asn Glu Val Phe Cys Val Asp Pro Ala 2585 2590  gct agc ctc tat gac att aca caa aag ctt Met Ala Leu Tyr Asp Ile Thr Gln Lys Leu 2615 2620	2375	2375	2375	2375	Ser Met Pro Pro Leu Giu Giy Giu Pro Giy Asp Pro Asp Leu Giu Giu Giy Giu Pro Giy Asp Pro Asp Leu Giu Giy Giu Pro Giy Asp Pro Asp Leu Giu Giy Giu Pro Giy Asp Pro Asp Leu Giu Giy Giu Pro Giy Asp Pro Asp Leu Giu Giy Giu Leu Gin Pro Pro Pro Gin Giy Giy Giy Val Ala 2410 2410 2410 2415 2420 2420 2420 2425 2430 2435 Asp Giy Ser Giy Ser Giy Ser Trp Ser Thr Cys Ser Giu Giu Asp Asp 2425 2430 2435 Asp 2425 2430 2435 Asp 2426 2426 2426 2426 2426 2426 2426 242

ctc	ttg	aaa	gca	tgg	gcg	gaa	aag	aag	gac	ccc	atg	ggt	ttt	tcg	tat	8323	
Leu	Leu	Lys	Ala	Trp	Ala	Glu	Lys	Lys	Asp	Pro	Met	Gly	Phe	Ser	Tyr		
			;	2650				:	2655				:	2660			
gat	acc	cga	tgc	ttc	gac	tca	acc	gtc	act	gag	aga	gac	atc	agg	acc	8371	
Asp	Thr	Arg	Cys	Phe	Asp	Ser	Thr	Val	Thr	Glu	Arg	Asp	He	Arg	Thr		
		;	2665				:	2670				2	2675				
gag	gag	tcc	ata	tac	cag	gcc	tgc	tcc	ctg	ccc	gag	gag	gcc	cgc	act	8419	
Glu	Glu	Ser	He	Tyr	Gln	Ala	Cys	Ser	Leu	Pro	Glu	Glu	Ala	Arg	Thr		
	2	2680				:	2685				:	2690					
gcc	ata	cac	tcg	ctg	act	gag	aga	ctt	tac	gta	gga	ggg	CCC	atg	ttc	8467	
Ala	He	His	Ser	Leu	Thr	Glu	Arg	Leu	Tyr	Val	Gly	Gly	Pro	Met	Phe		
2	2695				2	2700				:	2705						
aac	agc	aag	ggt	caa	acc	tgc	ggt	tac	aga	cgt	tgc	cgc	gcç	agc	ggg	8515	
Asn	Ser	Lys	Gly	Gin	Thr	Cys	Gly	Tyr	Arg	Arg	Cys	Arg	Ala	Ser	Gly		
2710	)			2	2715				:	2720				2	2725		
gtg	cta	acc	act	agc	atg	ggt	aac	acc	atc	aca	tgc	tat	gtg	aaa	gcc	8563	
Val	Leu	Thr	Thr	Ser	Met	Gly	Asn	Thr	He	Thr	Cys	Tyr	Val	Lys	Ala		
			2	2730				:	2735				2	2740			
cta	gcg	gcc	tgc	aag	gct	gcg	ggg	ata	gtt	gcg	ccc	aca	atg	ctg	gta	8611	
Leu	Ala	Ala	Cys	Lys	Ala	Ala	Gly	He	Val	Ala	Pro	Thr	Met	Leu	Val		
		2	2745				:	2750				2	2755				
	_																
		_			gta	_			_							8659	
Cys			Asp	Leu	Val	Val	He	Ser	Glu	Ser	Gin	Gly	Thr	Glu	Glu		
	2	2760				2	2765				2	2770					
					aga				-		_					8707	
		Arg	Asn	Leu	Arg		Phe	Thr	Glu			Thr	Arg	Tyr	Ser		
	2775					2780					2785						
				-	ccc		_	_			_	_				8755	
		Pro	GIY	_	Pro	Pro	Arg	Pro			Asp	Leu	Glu	_			
2790					2795					2800					2805	0000	
					aat											8803	
Inr	Ser	Cys			Asn	Val	Ser			Leu	Gly	Pro	_		Arg		
		<b>.</b>		2810					2815					820		0051	
					acc											8851	
Arg	Arg			Leu	Thr	Arg			ınr	ınr	rro			Arg	АІА		
	<b>.</b>		825					2830			•		835			0000	
		-		-	aga								_			8899	
AIA			ınr	vaı	Arg			Pro	116	ASN			Leu	ыу	ASN		
		840		*			2845					2850				00.47	
					CCB											8947	
		uin	ıyr	AIA	Pro		He	irp	vaı			vai	Leu	мет	ınr		
	855					860				_	865					0005	
					ctc											8995	
		rne	ser		Leu	Met	IBV	uin			Leu	ASP	uin	_			
2870 			a <b>t</b>	_	875	<b>.</b>		<b>.</b>		880					885	0040	
					gga											9043	
42U	rne	uIU		RQA	Gly	ser	Val		Ser	val	ASN	rr0		ASP	ren		
			,	OMU				7	AVO				7	ertiti)			

cca gcc ata att gag agg tta cac ggg ctt gac gcc ttt tct atg cac Pro Ala Ile Ile Glu Arg Leu His Gly Leu Asp Ala Phe Ser Met His	9091
2905 2910 2915	
aca tac tct cac cac gaa ctg acg cgg gtg gct tca gcc ctc aga aaa	9139
Thr Tyr Ser His His Glu Leu Thr Arg Val Ala Ser Ala Leu Arg Lys	
2920 2925 2930	
ctt ggg gcg cca ccc ctc agg gtg tgg aag agt cgg gct cgc gca gtc	9187
Leu Gly Ala Pro Pro Leu Arg Val Trp Lys Ser Arg Ala Arg Ala Val	
2935 2940 2945 agg gcg tcc ctc atc tcc cgt gga ggg aaa gcg gcc gtt tgc ggc cga	9235
Arg Ala Ser Leu ile Ser Arg Gly Gly Lys Ala Ala Val Cys Gly Arg	9200
2950 2955 2960 2965	
tat ctc ttc aat tgg gcg gtg aag acc aag ctc aaa ctc act cca ttg	9283
Tyr Leu Phe Asn Trp Ala Val Lys Thr Lys Leu Lys Leu Thr Pro Leu	
2970 2975 2980	
ccg gag gcg cgc cta ctg gac tta tcc agt tgg ttc acc gtc ggc gcc	9331
Pro Glu Ala Arg Leu Leu Asp Leu Ser Ser Trp Phe Thr Val Gly Ala	
2985 2990 2995	
ggc ggg ggc gac att ttt cac agc gtg tcg cgc ggc cga ccc cgc tca	9379
Gly Gly Gly Asp lle Phe His Ser Val Ser Arg Ala Arg Pro Arg Ser 3000 3005 3010	
3000 3005 3010 tta ctc ttc ggc cta ctc cta ctt ttc gta ggg gta ggc ctc ttc cta	9427
Leu Leu Phe Gly Leu Leu Leu Phe Val Gly Val Gly Leu Phe Leu	34Z I
3015 3020 3025	
ctc ccc gct cgg tagagcggca cacactaggt acactccata gctaactgtt	9479
Leu Pro Ala Arg	
3030	
cottttttt ttttttttt ttttttttt ttttttttt tttt	9539
coctettet tecettetea tettatteta etttettet tggtggetee atettageed	9599
tagtcacggc tagctgtgaa aggtccgtga gccgcatgac tgcagagagt gccgtaactg	9659
gtctctctgc agatcatgt	
	9678
<;210>; 2	
<:210>: 2 <:211>: 3033	
<:210>; 2 <:211>; 3033 <:212>; PRT	
<:210>: 2 <:211>: 3033	
<:210>: 2 <:211>: 3033 <:212>: PRT <:213>: HUMAN BEING <:400>: 2	
<:210>: 2 <:211>: 3033 <:212>: PRT <:213>: HUMAN BEING	
<pre>&lt;:210&gt;: 2 &lt;:211&gt;: 3033 &lt;:212&gt;: PRT &lt;:213&gt;: HUMAN BEING &lt;:400&gt;: 2 Met Ser Thr Asn Pro Lys Pro Gin Arg Lys Thr Lys Arg Asn Thr Asn</pre>	
<pre>&lt;:210&gt;: 2 &lt;:211&gt;: 3033 &lt;:212&gt;: PRT &lt;:213&gt;: HUMAN BEING &lt;:400&gt;: 2 Met Ser Thr Asn Pro Lys Pro Gln Arg Lys Thr Lys Arg Asn Thr Asn 1</pre>	
<pre>&lt;:210&gt;: 2 &lt;:211&gt;: 3033 &lt;:212&gt;: PRT &lt;:213&gt;: HUMAN BEING &lt;:400&gt;; 2 Met Ser Thr Asn Pro Lys Pro Gin Arg Lys Thr Lys Arg Asn Thr Asn 1</pre>	
<:210>: 2 <:211>: 3033 <:212>: PRT <:213>: HUMAN BEING <:400>: 2 Met Ser Thr Asn Pro Lys Pro Gln Arg Lys Thr Lys Arg Asn Thr Asn 1 5 10 15 Arg Arg Pro Glu Asp Val Lys Phe Pro Gly Gly Gly Gln Ile Val Gly 20 25 30 Gly Val Tyr Leu Leu Pro Arg Arg Gly Pro Arg Leu Gly Val Arg Thr 35 40 45	
<pre>&lt;:210&gt;: 2 &lt;:211&gt;: 3033 &lt;:212&gt;: PRT &lt;:213&gt;: HUMAN BEING &lt;:400&gt;; 2 Met Ser Thr Asn Pro Lys Pro Gin Arg Lys Thr Lys Arg Asn Thr Asn 1</pre>	
<:210>; 2 <:211>; 3033 <:212>; PRT <:213>; HUMAN BEING <:400>; 2 Met Ser Thr Asn Pro Lys Pro Gin Arg Lys Thr Lys Arg Asn Thr Asn 1 5 10 15 Arg Arg Pro Giu Asp Val Lys Phe Pro Giy Giy Giy Gin Ile Val Giy 20 25 30 Giy Val Tyr Leu Leu Pro Arg Arg Giy Pro Arg Leu Giy Val Arg Thr 35 40 45 Thr Arg Lys Thr Ser Giu Arg Ser Gin Pro Arg Giy Arg Arg Gin Pro	
(:210>: 2 (:211>: 3033 (:212>: PRT (:213>: HUMAN BEING (:400>: 2 Met Ser Thr Asn Pro Lys Pro Gin Arg Lys Thr Lys Arg Asn Thr Asn 1 5 10 15 Arg Arg Pro Giu Asp Val Lys Phe Pro Giy Giy Giy Gin Ile Val Giy 20 25 30 Gly Val Tyr Leu Leu Pro Arg Arg Giy Pro Arg Leu Giy Val Arg Thr 35 40 45 Thr Arg Lys Thr Ser Giu Arg Ser Gin Pro Arg Giy Arg Arg Gin Pro 50 55 60 Ile Pro Lys Asp Arg Arg Ser Thr Giy Lys Ala Trp Giy Lys Pro Giy 65 70 75 80	
<:210>: 2         <:211>: 3033         <:212>: PRT         <:213>: HUMAN BEING         <:400>: 2         Met Ser Thr Asn Pro Lys Pro Gin Arg Lys Thr Lys Arg Asn Thr Asn 1 5 10 15         Arg Arg Pro Giu Asp Val Lys Phe Pro Giy Giy Giy Gin Ile Val Giy 20 25 30         Giy Val Tyr Leu Leu Pro Arg Arg Giy Pro Arg Leu Giy Val Arg Thr 35 40 45         Thr Arg Lys Thr Ser Giu Arg Ser Gin Pro Arg Giy Arg Arg Gin Pro 50 55 60         Ile Pro Lys Asp Arg Arg Ser Thr Giy Lys Ala Trp Giy Lys Pro Giy	
<:210>: 2 <:211>: 3033 <:212>: PRT <:213>: HUMAN BEING <:400>: 2 Met Ser Thr Asn Pro Lys Pro Gin Arg Lys Thr Lys Arg Asn Thr Asn 1	

Arg	His	Arg 115		Arg	Asn	Val	Gly 120		Val	He	Asp	Thr 125		Thr	Су
Gly	Phe 130		Asp	Leu	Met	Gly 135	Tyr	He	Pro	Val	Va I 140		Ala	Pro	Le
Ser 145	Gly	Ala	Ala	Arg	Ala 150	Val	Ala	His	Gly	Va I 155		Val	Leu	Glu	As <sub>i</sub>
Gly	Val	Asn	Tyr	Ala 165		Gly	Asn	Leu	Pro 170		Phe	Pro	Phe	Ser 175	
Phe	Leu	Leu	Ala 180		Leu	Ser	Cys	lle 185		Val	Pro	Val	Ser 190	Ala	Ala
GIn	Vai	Lys 195		Thr	Ser	Ser	Ser 200	Tyr	Met	Val	Thr	Asn 205	Asp	Cys	Sei
Asn	Asp 210	Ser	He	Thr	Trp	G I n 215	Leu	Glu	Ala	Ala	Va I 220		His	Val	Pro
G1y 225	Cys	Val	Pro	Cys	G I u 230	Arg	Val	Gly	Asn	Thr 235		Arg	Cys	Trp	Va 240
Pro	Val	Ser	Pro	Asn 245		Ala	Val	Arg	GIn 250		Gly	Ala	Leu	Thr 255	Gli
Gly	Leu	Arg	Thr 260	His	He	Asp	Met	Va I 265		Met	Ser	Ala	Thr 270	Phe	Cys
Ser	Ala	Leu 275	Tyr	Val	Gly	Asp	Leu 280	Cys	Gly	Gly	Val	Met 285	Leu	Ala	Ala
Gln	Va l 290	Phe	He	Val	Ser	Pro 295	Gln	Tyr	His	Trp	Phe 300		GIn	Glu	Cys
Asn 305	Cys	Ser	He	Tyr	Pro 310	Gly	Thr	He	Thr	Gly 315	His	Arg	Met	Ala	Trp 320
Asp	Met	Met	Met	Asn 325	Trp	Ser	Pro	Thr	Ala 330	Thr	Met	He	Leu	Ala 335	Туі
Val	Met	Arg	Va I 340	Pro	Glu	Val	He	11e 345	Asp	ile	Val	Ser	Gly 350	Ala	His
Trp	Gly	Va I 355	Met	Phe	Gly	Leu	Ala 360	Tyr	Phe	Ser	Met	GIn 365	Gly	Ala	Trp
Ala	Lys 370	Val	He	Val	lle	Leu 375	Leu	Leu	Ala	Ala	Gly 380	Val	Asp	Ala	Gly
Thr 385	Thr	Thr	Val	Gly	Gly 390	Ala	Val	Ala	Arg	Ser 395	Thr	Asn	Val	He	A I a
Gly	Val	Phe	Ser	His 405	Gly	Pro	Gln	Gln	Asn 410	He	Gin	Leu	lle	Asn 415	Thr
Asn	Gly	Ser	Trp 420	His	He	Asn	Arg	Thr 425	Ala	Leu	Asn	Cys	Asn 430	Asp	Ser
Leu	Asn	Thr 435	Gly	Phe	Leu	Ala	Ala 440	Leu	Phe	Tyr	Thr	Asn 445	Arg	Phe	Asr
Ser	Ser 450	Gly	Cys	Pro	Gly	Arg 455	Leu	Ser	Ala	Cys	Arg 460	Asn	ile	Glu	Ala
Phe 465	Arg	He	Gly	Trp	Gly 470	Thr	Leu	GIn	Tyr	Glu 475	Asp	Asn	Val	Thr	Asr 480
ro	Glu	Asp	Met	Arø	Pro	Tvr	Cvs	Trn	His	Tvr	Pro	Pro	l vs	Pro	Cvs

490

495

Gly	Va l	Val	9 Pro		Arg	Ser	Val	Cys 505		Pro	Val	Tyr	Cys 510		Thr
Pro	Ser	Pro 515		Val	Val	Gly	7hr 520		Asp	Arg	Arg	Gly 525		Pro	Thr
Tyr	Thr 530		Gly	Glu	ı Asn	Glu 535		Asp	Val	Phe	Leu 540		Asn	Ser	Thr
Arg 545		Pro	Glm	Gly	Ser 550		Phe	Gly	Cys	Thr 555		Met	Asn	Ser	Thr 560
Gly	Phe	Thr	Lys	Thr 565	Cys	Gly	Ala	Pro	Pro 570		Arg	Thr	Arg	Ala 575	
Phe	Asn	Ala	Ser 580		Asp	Leu	Leu	Cys 585		Thr	Asp	Cys	Phe 590		Lys
His	Pro	Asp 595		Thr	Tyr	lle	Lys 600		Gly	Ser	Gly	Pro 605		Leu	Thr
Pro	610		Leu	Val	His	Tyr 615		Tyr	Arg	Leu	Trp 620		Tyr	Pro	Cys
Thr 625		Asn	Phe	Thr	11e 630		Lys	lle	Arg	Met 635		Val	Gly	Gly	Va I 640
Glu	His	Arg	Leu	Thr 645	Ala	Ala	Cys	Asn	Phe 650		Arg	Gly	Asp	Arg 655	
Asp	Leu	Glu	Asp 660		Asp	Arg	Ser	GIn 665		Ser	Pro	Leu	Leu 670		Ser
Thr	Thr	G1u 675		Ala	He	Leu	Pro 680		Thr	Tyr	Ser	Asp 685		Pro	Ala
Leu	Ser 690	Thr	Gly	Leu	Leu	His 695		His	Gin	Asn	11e 700	Val	Asp	Val	GIn
Tyr 705		Tyr	Gly	Leu	Ser 710	Pro	Ala	lle	Thr	Lys 715	Tyr	Val	Val	Arg	Trp 720
Glu	Trp	Val	Val	Leu 725	Leu	Phe	Leu	Leu	Leu 730		Asp	Ala	Arg	Va I 735	Cys
			740		Leu			745					750		
Glu	Lys	755			Leu		760					765			
	770				ile	775					780				_
785					Thr 790					795					800
				805	Ala				810					815	
			820		He			825					830		
		835			Gly		840					845			
	850				Leu	855					860				
	Pro	Pro	Met	GIn	Val	Arg	Gly	Gly	Arg		Gly	He	Ala	Trp	
865	<b>.</b>		ъ.	_	870					875				_	880
Val	Ihr	He	Phe	Cys	Pro	Gly	Val	Val	Phe	Asp	He	Thr	Lys	Trp	Leu

				885					890					895	
Leu	Ala	Leu	Leu 900		Pro	Ala	Tyr	Leu 905		Arg	Ala	Ala	Leu 910		His
Val	Pro	Tyr 915		Val	Arg	Ala	His 920		Leu	He	Arg	Va I 925	Cys		Leu
Val	Lys 930		Leu	Ala	Gly	Gly 935		Tyr	Val	Gin	Va I 940		Leu	Leu	Ala
Leu 945		Arg	Trp	Thr	Gly 950	Thr	Tyr	He	Tyr	Asp 955		Leu	Thr	Pro	Met 960
Ser	Asp	Trp	Ala	A1a 965	Ser	Gly	Leu	Arg	Asp 970		Ala	Val	Ala	Va I 975	Glu
Pro	He	He	Phe 980	Ser	Pro	Met	Glu	Lys 985		Val	He	Val	Trp 990	Gly	Ala
Glu	Thr	Ala 995		Cys	Gly		lle 1000		His	Gly		Pro 1005	Val	Ser	Ala
Arg	Leu	Gly	Gln	Glu	He	Leu	Leu	Gly	Pro	Ala	Asp	Gly	Tyr	Thr	Ser
	1010				1	1015					1020				
Lys	Gly	Trp	Lys	Leu	Leu	Ala	Pro	He	Thr	Ala	Tyr	Ala	Gln	GIn	Thr
102					1030					1035					1040
Arg	Gly	Leu		Gly 1045	Ala	He	Val		Ser 1050		Thr	Gly	Arg	Asp 1055	Arg
Thr	Glu	Gln			Glu	Val	Gln				Thr	Val	Ser		Ser
		/	1060										1070		•••
Phe	Leu	Gly	Thr	Thr	He	Ser					Thr	Val	Tyr	His	Gly
		1075					1080					1085			
		Asn	Lys	Thr					Arg	Gly	Pro	Val	Thr	Gln	Met
	1090										1100				
		Ser	Ala					Val					Pro		
110										1115					120
Thr	Lys	Ser					Lys					Asp	Leu		Leu
W- 1	TL	<b>A</b>							1130					135	
vai	ınr			Ala	ASP	vai				Arg	Arg	_	Gly	Asp	Lys
<b>A</b>	<b>61</b>		1140		C	n		145		0	<b>T</b> 1		1150	<b>0</b> 1	_
Arg													Lys	GIY	Ser
C											1				DL -
	170	uiy	Pro	vai		175	Pro	Arg	GIY		va: 1180	vai	Gly	Leu	rne
		Ala	Val	Cue			Glu	Val	Ala			l la	Asp	Dho	l la
1185		Ala	vai		190	AI B	uiy	Vai		Lys 1195	361	116	wsh		200
		Glu	Thr			Val	Val	The			Pro	The	Phe		
	·u i	414		205	Nob	<b>7</b> 4 1	<b>7</b> 41		1210	361	110	1111		215	nop
Asn	Ser	Thr			Ala	Vai	Pro			Tvr	Gin	Val	Gly		Leu
			220					225		.,.			1230	• • •	
His	Ala			Gly	Ser	Gly			Thr	Lys	Val		Val	Ala	Tyr
		235		-			240			-		245		-	•
Ala			Gly	Tyr	Lys			Val	Leu	Asn			Val	Ala	Ala
	250					255					260				
Thr	Leu	Gly	Phe	Glv	Ala	Tvr	Leu	Ser	Lvs	Ala	His	GIV	He	Asn	Pro

1265				1270					1275					1280
Asn II	e Arg	Thr	Gly	Val	Arg	Thr	Val	Met	Thr	Gly	Glu	Ala	He	Thr
			1285					1290					1295	
Tyr Se	r Thr	Tyr	Gly	Lys	Phe	Leu	Ala	Asp	Gly	Gly	Cys	Ala	Ser	Gly
		1300					1305					1310		
Ala Ty	r Asp	He	He	He	Cys	Asp	Glu	Cys	His	Ala	Val	Asp	Ala	Thr
	1315					1320					1325			
Ser II	e Leu	Gly	He	Gly	Thr	Val	Leu	Asp	Gin	Ala	Glu	Thr	Ala	Gly
1330		_			1335			•		1340				•
Val Ar	z Leu	Thr	Val			Thr	Ala	Thr			GIV	Ser	Val	Thr
1345	,			1350					1355		,			1360
Thr Pro	n His	Pro			Glu	Glu	Val				Ara	Glu		
	, ,,,,		1365		414	ulu		1370		u.,	AI S		1375	4.4
lle Pro	. Pha				Ala	ماا				Cvc	Ha			GLV
IIG FI		1380	uly	AIG	міа		1385		361	Uys			шіу	ч
		1300					1383					1390		
A 412			<b>5</b> 1	•								•		
Arg His		110	Phe	Cys				Lys	Lys			Glu	Leu	Ala
	1395	_				1400					1 405			
Ala Ala		Arg	Gly				Asn	Ala			Tyr	Tyr	Arg	Gly
1410					1415					1420				
Leu As	Val	Ser	He	He	Pro	Ala	GIn	Gly	Asp	Val	Val	Val	Val	Ala
1425				1430					1435					1440
Thr Asp	Ala	Leu	Met	Thr	Gly	Tyr	Thr	Gly	Asp	Phe	Asp	Ser	Val	He
		•	1445					1450					1455	
Asp Cys	s Asn	Val	Ala	Val	Thr	Gln	Ala	Val	Asp	Phe	Ser	Leu	Asp	Pro
	1	460					1465					1470		
Thr Phe	Thr	He	Thr	Thr	Gln	Thr	Val	Pro	Gln	Asp	Ala	Val	Ser	Arg
	1475					1480					1.485			
Ser Glr	Arg	Arg	Gly	Arg	Thr	Gly	Arg	Gly	Arg	GIn	Gly	Thr	Tyr	Arg
1490	)			1	495					1500				
Tyr Val	Ser	Thr	Gly	Glu	Arg	Ala	Ser	Gly	Met	Phe	Asp	Ser	Val	Val
1505			1	1510					1515					1520
Leu Cys	Glu	Cys	Tyr	Asp	Ala	Gly	Ala	Ala	Trp	Tyr	Asp	Leu	Thr	Pro
			525	•		•		1530	•	•	•		1535	
Ala Glu	Thr	Thr	Val	Arg	Leu	Arg			Phe	Asn	Thr			Leu
		540					1545	.,.				550	,	
Pro Val	Cvs	Gln	Asn	Hie	Len	Glu	Phe	Trn	Glu	Δla	Val	Phe	Thr	GIV
	1555	4111	лор	1113		1560	1110	111	ulu		565	1110	1111	uıy
Leu Thr		110	400	۸۱۵			1	C	GI-			61-	A 1 =	614
		116	vsh			rile	ren	Ser			Lys	um	AIA	ч
1570		A 1 -	T		575		Τ	Δ1		1580	W. 1	٥		
Glu Asr	rne	АІа			vai	AIA	ıyr			ınr	vaı	Uys		
1585		_		590	_	_			1595	_		_		600
Ala Lys	Ala			Pro	Ser	lrp			Met	Trp	Lys			Ala
			605					610					615	
Arg Leu			Thr	Leu	Ala			Thr	Pro	Leu	Leu	Tyr	Arg	Leu
		620					625					630		
Gly Pro		Thr	Asn	Glu	Val	Thr	Leu	Thr	His	Pro	Gly	Thr	Lys	Tyr
	1635				1	640				1	645			
lle Ala	Thr	Cys	Met	Gin	Ala	Asp	Leu	Giu	Val	Met	Thr	Ser	Thr	Trp

1650	)				1655	i				1660				
Val Leu	ı Ala	Gly	Gly	Val	Leu	Ala	Ala	Val	Ala	Ala	Tyr	Cys	Leu	Ala
1665				1670	)				1675					1686
Thr Gly	Cys	Val	Ser	He	He	Gly	Arg	Leu	His	Val	Asn	Gin	Arg	Va
			1685					1690					1695	
Val Val	Ala	Pro	Asp	Lys	Glu	Val	Leu	Tyr	Glu	Ala	Phe	Asp	Glu	Me
		1700					1705					1710		
Glu Glu	Cys	Ala	Ser	Arg	Ala	Ala	Leu	He	Glu	Glu	Gly	Gin	Arg	: 116
	1715			•		1720					1725		•	
Ala Glu	Met	Leu	Lys	Ser				Glv	Leu				Ala	Sei
1730			-,-		1735			,		1740				
Lys Gin		Gln	Asp				Ala	Met				Trp	Pro	Lv
1745				1750							•••	,		1760
Val Glu	Gin	Phe									He	Ser		
	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		1765		6			1770					4., 1775	
Gin Tyr	Leu				Ser	The				Asn	Pro			
<b></b>		1780		Lou	001		1785		uly	7311		1790		711
Ser Met				Sar	Δla				Car	Dra				٥.,
	1795		1110	001		1800			361		1805		1111	361
Thr Thr			Lou	Acn					Trn				Glo	114
1810		Leu	Ceu			Mer		uly		1820		Ser	um	110
Ala Pro		Ala	GLV					Val				Lau	Vol	c i s
1825	770		uly					Vai				Leu		ر بن 1840
Ala Ala	, Val											Ann		
nia nia	Vai		361 1845	116	шіу	Leu		Lys 1850	Vai	ren	VAI		1855	
			1040					1630					1000	
Ala Gly	Tur	GLV	Ala	GLV	116	50=	GLv	410	ا ما	ا ۱۸	Ala	Dho	Lva	116
Ala uly		1860			116			Ala		vai		1870	Lys	116
Met Ser					C					114			1	D
	1875		Lys	710		1880	alu	Mah	Vai		485 1885	Leu	Leu	FIC
Gly lle			Dro	GIV			Val	Val	G Lv			Cua	A 1.a	A 1 a
1890		361	FFO		1895		vai	vai		1900	116	cys	міа	AIE
		A	u: -				CI.	C1			V-1	C1	T	11-4
lle Leu 1905	Arg	Arg		Va 1 1910	uly	Pro	uly		915	AIA	vai	uin		
	1	11.			A 1 -	C	A			11: -	W-1			1920
Asn Arg	Leu			rne	AIB	ser			ASN	HIS	vaı			ınr
Ulia Tom	V- 1		1925	0	<b>.</b>			1930					935	
His Tyr			Giu	ser	ASP			GIN	Arg	vaı			Leu	Leu
010		1940		<b>-</b> .	_		1945					950	_	
Gly Ser		Inr	116	Ihr			Leu	Arg	Arg			Asn	Irp	110
	1955	_	_			1960	_		_		965			
Thr Glu	Asp	Cys	Pro			Cys	Ser	Gly			Leu	Arg	Asp	Val
1970	_				975					980				
Trp Asp	Trp	Val			He	Leu	Thr			Lys	Asn	Trp		
1985				990					995					2000
Ser Lys	Leu			Lys	Leu	Pro			Pro	Phe	He			Gin
		2	2005				2	2010				2	015	
Lys Gly			Gly	Val	Trp			Thr	Gly	He	Met	Thr	Thr	Arg
	2	2020				2	025				2	030		

Cys Pro Cys Gly Ala Asn ile Ser Gly Asn Val Arg Leu Gly Ser Met

2030

2040

2035

	lle 2050		Gly	Pro				Met	Asn				Gly	Thr	Phe
			_	_		2055			_		2060		_	_	
Pro 206		Asn	Cys	Tyr	Thr 2070		Gly	Gin		Ala 2075		Lys	Pro		Thr 2080
Asn	Tvr	Lvs	The	Ala	ماا	Trn	Δrσ	Val				Glu	Tur		
			:	2085					2090					2095	
Val	Thr	Gin	His	Gly	Ser	Tyr	Ser	Tyr	Val	Thr	Gly	Leu	Thr	Thr	Asp
			2100					2105					2110		
Asn	Leu	Lvs	He	Pro	Cvs	Gln	Leu	Pro	Ser	Pro	Glu			Ser	Trn
,,,,,,		2115	110		0,0		2120		001			2125	1110	361	110
Val	Asp	Gly	Val	Gln	He	His	Arg	Phe	Ala	Pro	Thr	Pro	Lys	Pro	Phe
:	2130				:	2135					2140				
			Glu	Val				Val	GLv			Sar	Tur	Δla	Val
2149		лор	4.4				0,0	*4.					1 71		
					2150		_								2160
Gly	Ser	Gin		Pro	Cys	Glu	Pro					Asp	Val	Leu	Arg
			:	2165				1	2170				:	2175	
Ser	Met	Leu	Thr	Asp	Pro	Pro	His	He	Thr	Ala	Glu	Thr	Ala	Ala	Arg
													2190		
Δrσ	Leu			Gly		Pro					Sar			Val	Sor
т. Б			W 5	۵,,	001					nia			061	va i	361
		2195		_	_		2200			_		2205			
			Ala	Pro	Ser	Leu	Arg	Ala	Thr	Cys	Thr	Thr	His	Ser	Asn
2	2210					2215				;	2220				
Thr	Tyr	Asp	Val	Asp	Met	Val	Asp	Ala	Asn	Leu	Leu	Met	Glu	Gly	Gly
2225					2230		•			2235					2240
		Gin	The	Glu		61	cor.	A = ~				Lau	Aan		
va i	Aia	uiii			FIU	uiu	361				vai	Leu			Leu
	_			2245					2250					2255	
Glu	Pro	Met	Ala	Glu	Glu	Glu	Ser	Asp	Leu	Glu	Pro	Ser	He	Pro	Ser
		2	260				2	2265				2	2270		
Glu	Cys	Met	Leu	Pro	Arg	Ser	Gly	Phe	Pro	Arg	Ala	Leu	Pro	Ala	Trp
		2275			_		2280			_		2285			•
Ala			Asn	Tyr	Aon				Val	GI	_		A	A = =	D===
		FIU	wsb	ıyı			Pro	Leu	vai			irp	Arg	Arg	Pro
	2290					2295					2300				
Asp	Tyr	Gln	Pro	Pro	Thr	Val	Ala	Gly	Cys	Ala	Leu	Pro	Pro	Pro	Lys
2305	5			2	2310				2	2315				2	2320
VR	Δla	Pro	Thr	Pro	Pro	Pro	Δrσ	Ara	Ara	Ara	The	Val	GLV	Lou	Sar
_,0							WI E			ni 6	1111	vai			361
	_			2325					2330					2335	
Glu	Ser	Thr	He	Ser	Glu	Ala	Leu	Gin	Gin	Leu	Ala	He	Lys	Thr	Phe
		2	340				2	2345				2	2350		
Gly	Gln	Pro	Pro	Ser	Ser	Gly	Asp	Ala	Gly	Ser	Ser	Thr	Gly	Ala	Gly
-		355					360		•			365	•		
			٥.	<b>0</b> 1	<b>0</b> L				_					_	
		GIU	ser	Gly			inr	Ser	Pro			Pro	Ala	Pro	Ser
	370					375				-	380				
Glu	Thr	Gly	Ser	Ala	Ser	Ser	Met	Pro	Pro	Leu	Glu	Gly	Glu	Pro	Gly
2385	i			2	390				2	2395				2	400
		Asn	Leu	Glu		Asn	Gln	Val			Gln	Pro	Pro		
۳.				405	55,	· ··op	3.11		2410		3,11				<b>J</b> 111
11	01:	٥.				٥.	٥.					_	-	415	_
a i y	uly			Ala	rro	Gly			Ser	Gly	Ser			ihr	Cys
		2	420				2	425				2	430		

Ser		G I u 2435	Asp	Asp	Thr		Va I 2440		Cys	Ser				Ser	Trp
Thr			Leu	He	Thr				Pro	Glu		2445 Glu		Leu	Pro
	2450					2455					2460	4,0	_,0		
He	Asn	Pro	Leu	Ser	Asn	Ser	Leu	Leu	Arg	Tyr	His	Asn	Lys	Val	Tyr
246	5				2470					2475				:	2480
		<b>-</b> ,			_		_								
Cys	Ihr	Ihr		Lys 2485		Ala	Ser			, Ala	Lys	Lys			Phe
Asp	Arg	Thr				Asn	Ala		2490 Tvr	Asp	Ser	Val		2495 . v e	∆ en
	3		2500			.,,,,		2505		тор	00.		2510	_,,	пор
He	Lys	Leu	Ala	Ala	Ser	Lys	Val	Ser	Ala	Arg	Leu	Leu	Thr	Leu	Glu
		2515					2520					2525			
		Cys	Gin	Leu			Pro	His	Ser	Ala		Ser	Lys	Tyr	Gly
	2530	A 1 .	1	ΛI		2535	^		•		2540				
254		AIA	Lys		va i 2550		Ser	Leu		Gly 2555	Arg	AIA	vai		HIS 2560
		Ser	Val				Leu	Leu		Asp	Pro	Gln	Thr		
	_,.			2565	_,,				2570			•		2575	
Pro	Thr	Thr	He	Met	Ala	Lys	Asn	Glu	Val	Phe	Cys	Val	Asp	Pro	Ala
		2	2580				2	2585				:	2590		
Lys			Lys	Lys	Pro			Leu	He	Val			Asp	Leu	Gly
Val		2595	0	01	1		2600	•	<b>T</b>	<b>A</b>		2605			
	Arg 2610	vai	cys	GIU		meτ 2615	AIA	Leu	ıyr	Asp	11e 2620	Inr	GIN	Lys	Leu
-		Ala	Val	Met			Ser	Tvr	Giv	Phe		Tvr	Ser	Pro	Ala
2625					2630					2635		.,.	•••		640
Gin	Arg	Val	Glu	Tyr	Leu	Leu	Lys	Ala	Trp	Ala	Glu	Lys	Lys	Asp	Pro
				645					2650					2655	
Met	Gly			Tyr	Asp	Thr			Phe	Asp	Ser			Thr	Glu
Δrσ	Aen	_	660 Ara	The	G L	G L		2665	Tue	Gln	Ala	_	2670	Lau	Dra
ni g		2675	AI B	****	ulu		2680	116	ıyı	uiii		685	361	Leu	rro
Glu			Arg	Thr	Ala			Ser	Leu	Thr			Leu	Tyr	Val
	690					2695					2700	_		•	
Gly	Gly	Pro	Met	Phe	Asn	Ser	Lys	Gly	Gln	Thr	Cys	Gly	Tyr	Arg	Arg
2705			_		710			_		2715					720
Cys	Arg	Ala			Vai	Leu	Thr			Met	Gly	Asn			Thr
Cvs	Tvr	Val		725 Ala	ينم ا	Δla	Δla		2730	Ala	Ala	GIV		735 Val	Ala
<b>V</b> , 3	',		740	ліа	Leu	ліа		745	Lys	міа	Ala		750	vai	міа
Pro	Thr			Val	Cys	Gly			Leu	Val	Val	_		Glu	Ser
		755					760	-				765			
Gln	Gly	Thr	Glu	Glu	Asp	Glu	Arg	Asn	Leu	Arg	Ala	Phe	Thr	Glu	Ala
2	770				2	775				2	780				
No+	Th-	A = ~	T.,,_	ده.	<b>4</b> I ^	D	D= -	C1	A	D	D	A	D., -	O 1 · ·	т.,
2785		VI R	ıyr		790	-10	PT 0	uly		Pro 2795	rr O	Mrg	rr0		1 yr 800
				-					•					-	

Asp Leu Glu Leu IIe Thr Ser Cys Ser Ser Asn Val Ser Val Ala Leu 2805 2810 2815

Gly Pro Arg Gly Arg Arg Arg Tyr Tyr Leu Thr Arg Asp Pro Thr Thr

2825 2820 Pro Leu Ala Arg Ala Ala Trp Glu Thr Val Arg His Ser Pro Ile Asn 2840 Ser Trp Leu Gly Asn Ile Ile Gln Tyr Ala Pro Thr Ile Trp Val Arg 2855 2860 Met Val Leu Met Thr His Phe Phe Ser Ile Leu Met Val Gln Asp Thr 2865 2870 2875 Leu Asp Gin Asn Leu Asn Phe Glu Met Tyr Gly Ser Val Tyr Ser Val 2890 Asn Pro Leu Asp Leu Pro Ala IIe IIe Glu Arg Leu His Gly Leu Asp 2900 2905 Ala Phe Ser Met His Thr Tyr Ser His His Glu Leu Thr Arg Val Ala 2915 2920 Ser Ala Leu Arg Lys Leu Gly Ala Pro Pro Leu Arg Val Trp Lys Ser 2930 2935 2940 Arg Ala Arg Ala Val Arg Ala Ser Leu ile Ser Arg Gly Gly Lys Ala 2950 2955 Ala Val Cys Gly Arg Tyr Leu Phe Asn Trp Ala Val Lys Thr Lys Leu 2965 2970 Lys Leu Thr Pro Leu Pro Glu Ala Arg Leu Leu Asp Leu Ser Ser Trp 2985 2990 Phe Thr Val Gly Ala Gly Gly Gly Asp IIe Phe His Ser Val Ser Arg

3000

3015

Val Gly Leu Phe Leu Leu Pro Ala Arg 3025 3030

Ala Arg Pro Arg Ser Leu Leu Phe Gly Leu Leu Leu Phe Val Gly

# 【図面の簡単な説明】

【図1】劇症肝炎患者の経過を示す図である。

【図2】分子系統樹による解析の結果を示す図である。

【図3】劇症肝炎分離株JFH-1と慢性肝炎5例から分離したウイルス株(JCH-1~5)及びすでに報告されているJ6CF株のコア領域のアミノ酸配列を示す図である。

【図4】図3に示したアミノ酸配列を発現するウイルス 遺伝子をT7プロモーター配列とポリAシグナル配列(p A)の間に挿入した発現ベクターの概略図(A)、及び該 発現ベクターを鋳型としてコア蛋白質を発現させて電気 泳動し、PVDF膜に転写して抗コアモノクローナル抗 体で検出した結果(B)を示す。

【図5】 J F H ー 1 株と J C H ー 1 株を 6 0 番目、90番目、160番目のアミノ酸で入れ替えたキメラ遺伝子をT 7プロモーター配列とポリムシグナル配列(pA)の間に挿入した発現ベクターの概略図(A)、及び眩発現ベクターを鋳型としてコア蛋白質を発現させて電気泳動し、P V D F 膜に転写して抗コアモノクローナル抗体で検出した結果(B)を示す。

【図6】コア領域のみを発現する発現ベクター及び構造

遺伝子領域全体を含んだ発現ベクターの概略図(A)、 及び該発現ベクターを鋳型としてコア蛋白質を発現させ て電気泳動し、PVDF膜に転写して抗コアモノクロー ナル抗体で検出した結果(B)を示す。

3005

3020

【図7】実験1で用いた発現ベクターを細胞内に導入して細胞内で発現させて電気泳動し、PVDF膜に転写して抗コアモノクローナル抗体で検出した結果を示す図である。

【図8】JFH-1株とJCH-1株の翻訳領域全体を 挿入した発現ベクターの概略図(A)、及び該発現ベク ターを細胞内に導入して細胞内で発現させて電気泳動 し、PVDF膜に転写してウエスタンブロット法で検出 した結果(B)を示す。

【図9】NS3から下流のウイルス遺伝子のみを挿入した発現ベクターの概略図(A)、及び眩発現ベクターを細胞内に導入して細胞内で発現させて電気泳動し、PVDF膜に転写してウエスタンブロット法で検出した結果(B)を示す。

# 【符号の説明】

ALT アラニンアミノトランスフェラーゼ PT プロトロンビン時間 FH. ami 劇症肝炎分離株 J F H - 1 のコア領域のアミノ 酸配列

CH1. ami 慢性肝炎分離株JCH-1のコア領域のアミノ酸配列

CH2.ami 慢性肝炎分離株JCH-2のコア領域のアミ

ノ酸配列

CH3.ami 慢性肝炎分離株JCH-3のコア領域のアミ

ノ酸配列

CH4.ami 慢性肝炎分離株JCH-4のコア領域のアミ

ノ酸配列

CH5.ami 慢性肝炎分離株JCH-5のコア領域のアミノ酸配列

J6CF.ami J6CF株のコア領域のアミノ酸配列

FH 劇症肝炎分離株 JFH-1

CH1-5 慢性肝炎分離株 J C H - 1 ~ 5

CH1 慢性肝炎分離株JCH-1

CH2 慢性肝炎分離株JCH-2

CH3 慢性肝炎分離株JCH-3

CH4 慢性肝炎分離株JCH-4

CH5 慢性肝炎分離株JCH-5

FH ORF 劇症肝炎分離株 J F H - 1の翻訳領域全体を挿入した発現ベクター

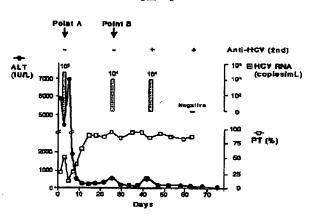
CH1 ORF 慢性肝炎分離株 J C H - 1 の翻訳領域全体を 挿入した発現ベクター

Cont. 陰性コントロール、HCVのcDNAを挿入していない発現ベクター

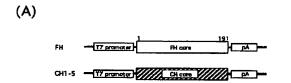
Myc human c-myc gene protein

HA ヒトインフルエンザウイルスのhemagglutinin protein

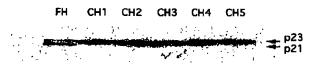
【図1】



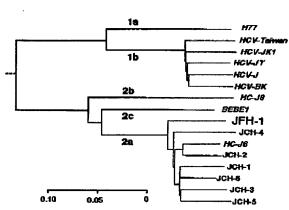
【図4】



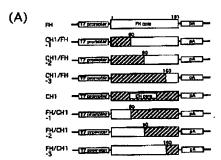
(B)



【図2】



【図5】



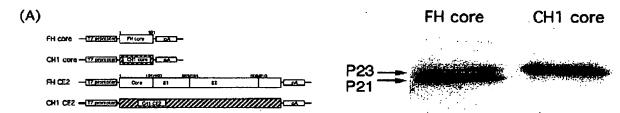
(B)

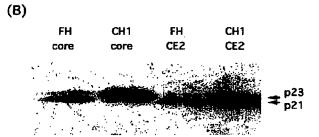
FH CH1/FH CH1/FH CH1/FH CH1 FH/CH1 FH/CH1 FH/CH1 PH/CH1 PH

# [図3]

FB.ami	1 Methprporturntherpedukppggggvyllprrgprigvrttrkteersoprg	60
CHI. ami	1	60
CBI. ani	1I	60
CR3.ami	1	60
CES.ami	1	60
	1	60
CES.ami	1	60
J6CF.ami	**************************************	00
	***,*****;*****,***********************	
FH.ami	61 REOPIPEDRESTGRAMSKPGRPWPLIGHEGLGWAGMLLSPRGSRPSWGFTDPRERSRNVG	120
CH1.ami	61B	120
CH2.ani	61	120
CH3. ami	61	120
CH4. ami	61	120
CHS.ami	61	120
J6CF.ami	61	120
	**************************************	
PH.ami	121 Kvidtlycgyadlmgyipuvgaplsgraravaeguruledguhyrychlpgppfsiplla	180
FH. ami CH1. ami	121	180
•	121	180 180
CH1.ami	121	180 180 180
CH1.ami CH2.ami	121	180 180 180
CH1. ami CH2. ami CH3. ami CH4. ami CH5. ami	121	180 180 180 180
CH1.ami CH2.ami CH3.ami CB4.ami	121	180 180 180
CH1. ami CH2. ami CH3. ami CH4. ami CH5. ami	121	180 180 180 180
CH1.ami CH2.ami CH3.ami CH4.ami CH5.ami J6CF.ami	121	180 180 180 180 180
CH1.ami CH2.ami CH3.ami CH3.ami CH4.ami CH5.ami J6CF.ami	121	180 180 180 180 180 180
CH1.ami CH2.ami CH3.ami CH4.ami CH5.ami J6CF.ami FB.ami CH1.ami	121	180 180 180 180 180 180
CH1.ami CH2.ami CH3.ami CH4.ami CH5.ami CH5.ami J6CF.ami J6CF.ami CH1.ami CH2.ami	121	180 180 180 180 180 180
CH1.ami CH2.ami CH3.ami CH4.ami CH5.ami CH5.ami J6CF.ami J6CF.ami CH1.ami CH2.ami CH3.ami	121	180 180 180 180 180 180 191 191 191
CH1.ami CH2.ami CH3.ami CH3.ami CH4.ami CH5.ami CH5.ami CH1.ami CH1.ami CH2.ami CH4.ami	121	180 180 180 180 180 180 191 191 191 191
CH1.ami CH2.ami CH3.ami CH3.ami CH4.ami CH5.ami J6CF.ami J6CF.ami CH1.ami CH2.ami CH3.ami CH4.ami CH5.ami	121	180 180 180 180 180 180 191 191 191 191
CH1.ami CH2.ami CH3.ami CH3.ami CH4.ami CH5.ami CH5.ami CH1.ami CH1.ami CH2.ami CH4.ami	121	180 180 180 180 180 180 191 191 191 191

[図6] [図7]





東レ株式会社東京事業場内

DA03 GA11 HA11

4H045 AA10 BA10 CA02 HA07

Fターム(参考) 4B024 AA01 AA11 BA32 BA80 CA04

【図8】 [図9] (A) (A) FH N35b T7 promotes N53 NS4st NS5s FH ORF -- (17 powers) [ 51 52 163 163 163 1636 1656 1656 17 CH1 N35b — 17 promote) - P. -CHI ORF -Transmitted (B) CH<sub>1</sub> (B) N35b N35b Cont. FH CH1 Cont. ORF ORF NS3 (anti-Myc) NS5b (anti-Myc) Core · NS5b (anti-HA) フロントページの続き (72)発明者 古坂 明弘 (72) 発明者 森山 雅美 東京都目黒区三田1-4-4 エピスピュ 東京都中央区日本橋室町2丁目2番1号

**一タワー2616** 

東京都中央区日本橋室町2丁目2番1号

東レ株式会社東京事業場内

(72) 発明者 長井 幸三